

---

---

さぬき市の「地域福祉」を考える  
アンケート調査

---

---

報告書  
(市民)

令和 6 年 10 月

さぬき市  
さぬき市社会福祉協議会



# 目次

|        |                       |    |
|--------|-----------------------|----|
| I      | 調査の概要                 | 1  |
| 1      | 調査の目的                 | 1  |
| 2      | 調査概要                  | 1  |
| 3      | 報告書の見方                | 1  |
| II     | 調査結果                  | 2  |
| 問1     | 性別                    | 2  |
| 問2     | 年齢                    | 2  |
| 問3     | 職業                    | 3  |
| 問4     | 世帯構成                  | 3  |
| 問5     | 同居している家族              | 4  |
| 問6     | 住まいの地区                | 4  |
| 問7     | さぬき市での居住期間            | 5  |
| 問8     | 相談先について               | 5  |
| 問9     | 暮らしにおける不安や悩み          | 6  |
| 問10    | 近所付き合いについて            | 7  |
| 問10-1  | 近所の人とあまり付き合いがないのはなぜか  | 7  |
| 問11(1) | 近所の人への手助けについて         | 8  |
| 問11(2) | 近所の人に手助けしてほしいこと       | 9  |
| 問12    | 住まいの地区で最近気になること       | 10 |
| 問13    | 住まいの地区での暮らしやすさについて    | 11 |
| 問14    | 住まいの地区での世代間交流について     | 12 |
| 問15    | 世代間交流の場への参加意欲         | 12 |
| 問16    | 今後も現在の地区に住み続けたいと思うか   | 13 |
| 問16-1  | 住み続けたくないと思う理由         | 13 |
| 問17    | 地域活動への参加状況            | 14 |
| 問17-1  | 活動内容                  | 14 |
| 問17-2  | 地域活動に参加していない理由        | 15 |
| 問18    | ボランティア活動への参加状況        | 15 |
| 問18-1  | 活動内容                  | 16 |
| 問19    | 地域活動やボランティア活動に関する情報元  | 16 |
| 問20    | 今後、地域に必要なボランティア活動について | 17 |

|         |                            |    |
|---------|----------------------------|----|
| 問 2 1   | 地域活動やボランティア活動を広げるために必要なこと… | 17 |
| 問 2 2   | 行政による福祉サービスの利用状況 ……        | 18 |
| 問 2 3   | 福祉サービスに関する情報元 ……           | 18 |
| 問 2 4   | 地区の民生委員・児童委員を知っているか ……     | 19 |
| 問 2 5   | さぬき市社会福祉協議会を知っているか…        | 19 |
| 問 2 5-1 | 知っている社会福祉協議会の活動内容について ……   | 20 |
| 問 2 6   | さぬき市社会福祉協議会に期待する活動や支援…     | 21 |
| 問 2 7   | 子どもやその家族が安心して暮らすために必要なこと…  | 22 |
| 問 2 8   | 高齢者が安心して暮らすために必要なこと ……     | 23 |
| 問 2 9   | 障がいのある人が安心して暮らすために必要なこと …… | 24 |
| 問 3 0   | 生活困窮世帯への支援として必要なこと…        | 25 |
| 問 3 1   | 成年後見制度を知っているか ……           | 26 |
| 問 3 1-1 | 成年後見制度の利用希望…               | 26 |
| 問 3 1-2 | 後見人は誰になってもらいたいのか ……        | 27 |
| 問 3 1-3 | 成年後見制度を利用したくない理由 ……        | 27 |
| 問 3 2   | 任意後見制度を知っているか ……           | 28 |
| 問 3 2-1 | 任意後見制度の利用希望…               | 28 |
| 問 3 2-2 | 任意後見人は誰になってもらいたいのか…        | 29 |
| 問 3 2-3 | 任意後見制度を利用したくない理由 ……        | 29 |
| 問 3 3   | 災害時の避難場所・避難所を知っているか ……     | 30 |
| 問 3 4   | 災害による避難時に困ると思うこと ……        | 31 |
| 問 3 5   | 地域で安心して暮らすために必要なこと…        | 32 |
| 問 3 6   | 福祉的課題の重要度について ……           | 33 |
| 問 3 7   | 一人ひとりが安心して地域で暮らすためにできること…  | 34 |

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、令和6年度（2024）に策定する「さぬき市第5期地域福祉計画・さぬき市第5期地域福祉活動計画」の基礎資料として、地域のことや福祉について、市民の状況とニーズを把握することを目的に実施しました。

## 2 調査概要

|       |                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------|
| 調査地域  | さぬき市全域                                                   |
| 調査対象者 | 市内在住の高校生世代～70代の方                                         |
| 抽出方法  | 住民基本台帳より無作為抽出                                            |
| 調査時期  | 令和6年8月5日～令和6年8月30日                                       |
| 調査方法  | 郵送配布・郵送とWEBでの回収                                          |
| 配布数   | 1,000件                                                   |
| 回収率   | 45.3%（453件）<br>※内訳 郵送回答 69.1%（313件）<br>WEB回答 30.9%（140件） |

## 3 報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文章、グラフ及び表においても反映しています。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・グラフ及び表中に「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を現しています。

## II 調査結果

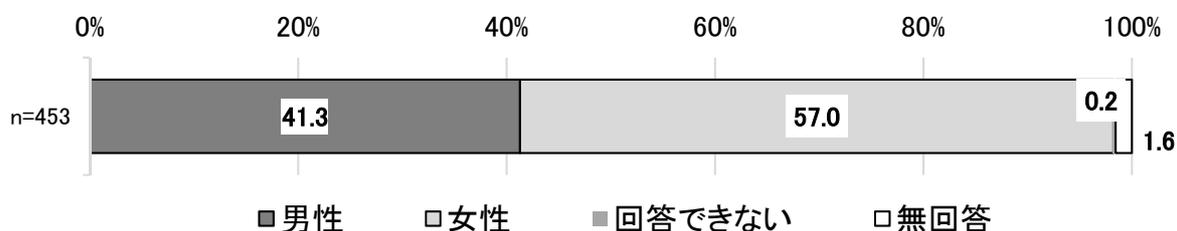
### I. あなたご自身についておたずねします。

#### 問1 回答者の性別

(1つに○)

性別についてみると、「男性」41.3%、「女性」57.0%、「回答できない」0.2%となっています。

【全体】単数回答

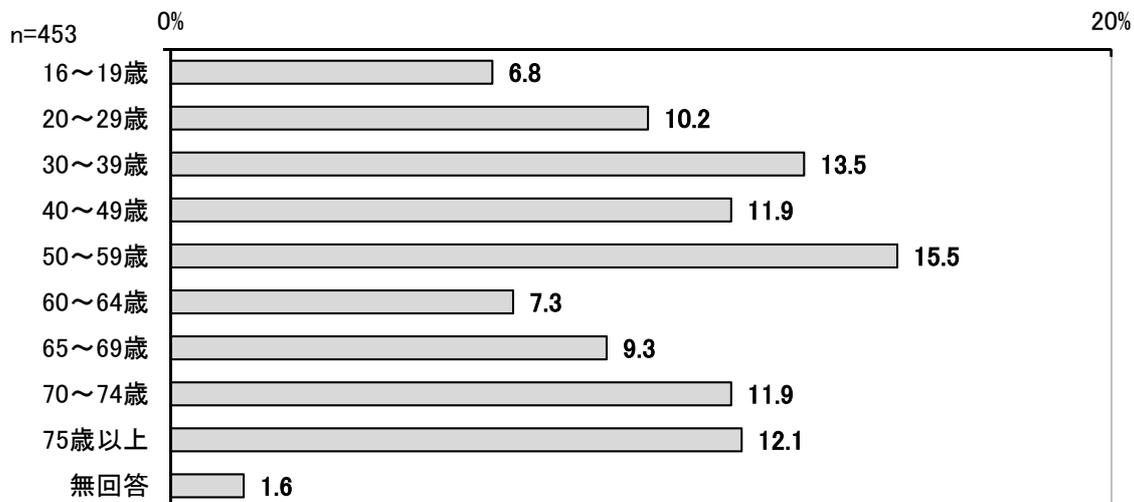


#### 問2 回答者の年齢

(1つに○)

年齢についてみると、「50～59歳」が15.5%と最も高く、次いで「30～39歳」13.5%、「75歳以上」12.1%などの順になっています。

【全体】単数回答

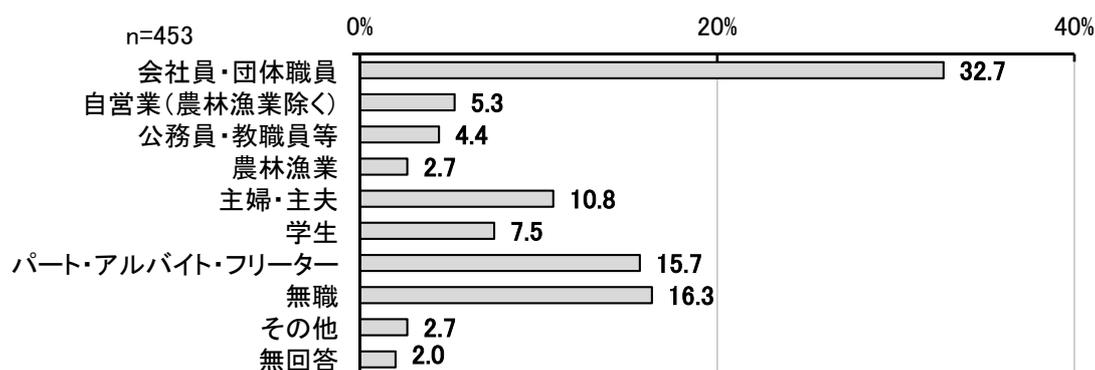


### 問3 回答者の職業

(1つに○)

職業についてみると、「会社員・団体職員」が32.7%と最も高く、次いで「無職」16.3%、「パート・アルバイト・フリーター」15.7%などの順になっています。

【全体】単数回答

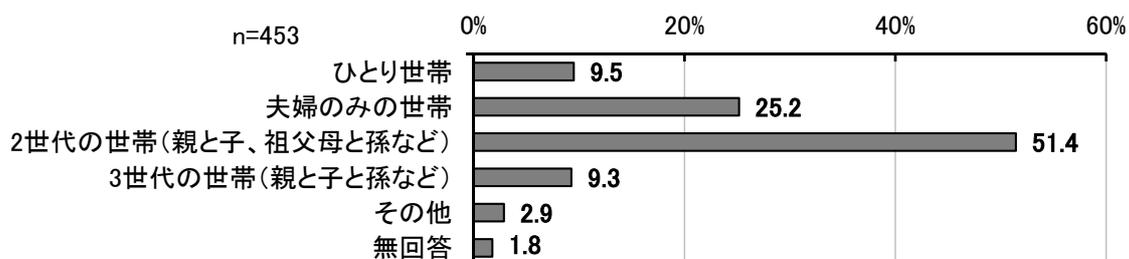


### 問4 回答者の世帯構成

(1つに○)

世帯構成についてみると、「2世代の世帯(親と子、祖父母と孫など)」が51.4%と最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」25.2%、「ひとり世帯」9.5%などの順になっています。

【全体】単数回答

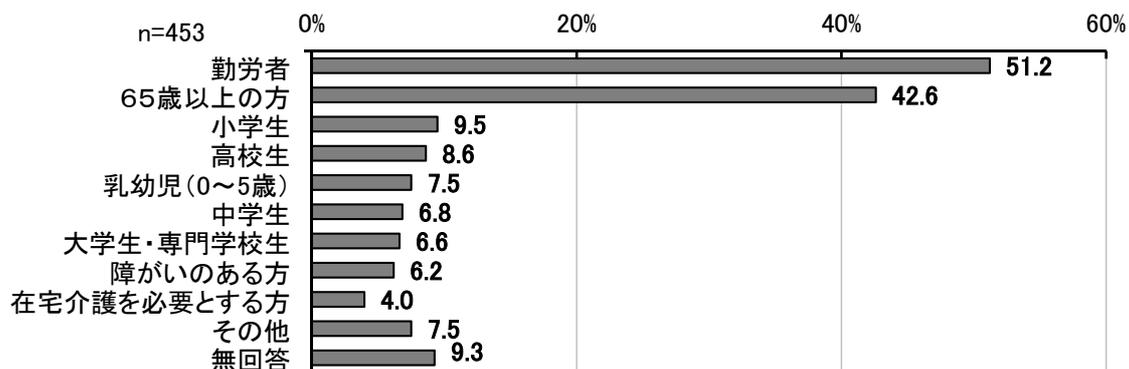


## 問5 回答者と同居している家族構成

(〇はいくつでも)

家族構成についてみると、「勤労者」51.2%と最も高く、次いで「65歳以上の方」42.6%、「小学生」9.5%などの順になっています。

【全体】複数回答

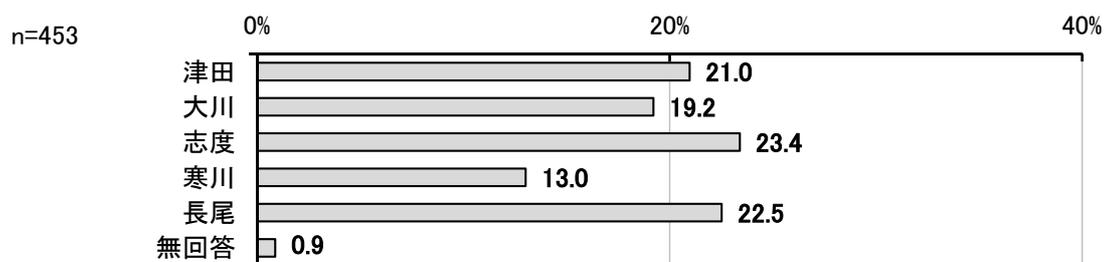


## 問6 住まいの地区

(1つに〇)

住まいの地区についてみると、「志度」が23.4%と最も高く、次いで「長尾」22.5%、「津田」21.0%、「大川」19.2%、「寒川」13.0%の順になっています。

【全体】単数回答

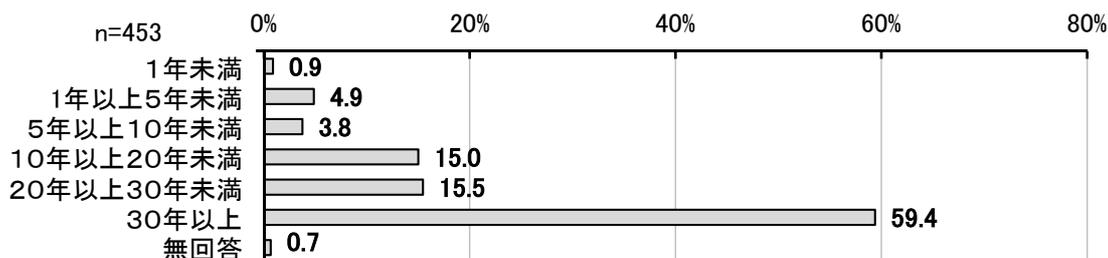


## 問7 さぬき市での居住期間

(1つに○)

さぬき市での居住期間についてみると、「30年以上」59.4%と最も高く、次いで「20年以上～30年未満」15.5%、「10年以上～20年未満」15.0%などの順になっています。

### 【全体】単数回答



## 問8 あなたは、以下のことについてだれに（どこに）相談していますか。

(①～⑥のそれぞれについて、○はいくつでも)

相談相手についてみると、各項目で「身内（家族・親族）」と「友人」の割合が高くなっています。一方で、「介護に関すること」、「子育てに関すること」、「近所とのトラブル」では「特に相談していない(しない)」の割合が最も高くなっています。

### 【全体】複数回答

|                | ①自分や家族の健康のこと | ②自分や家族の生活や将来のこと | ③介護に関すること | ④子育てに関すること | ⑤家計などの経済的問題 | ⑥近所とのトラブル |
|----------------|--------------|-----------------|-----------|------------|-------------|-----------|
| 身内(家族・親族)      | 81.7         | 76.4            | 42.6      | 38.4       | 55.2        | 38.4      |
| 友人             | 26.5         | 25.8            | 11.3      | 19.4       | 7.5         | 10.4      |
| 近所の人           | 2.2          | 0.9             | 1.6       | 1.8        | 0.2         | 8.8       |
| 職場の人           | 11.9         | 10.2            | 7.7       | 10.4       | 4.0         | 3.3       |
| 医療関係・福祉サービス事業所 | 12.6         | 2.9             | 10.6      | 2.0        | 0.9         | 0.2       |
| 民生委員・児童委員      | 0.2          | 0.2             | 0.9       | 0.9        | 0.2         | 1.1       |
| 市などの相談窓口       | 1.8          | 1.8             | 4.6       | 1.1        | 2.0         | 4.2       |
| その他            | 0.7          | 0.9             | 1.1       | 2.4        | 1.6         | 2.4       |
| 特に相談していない(しない) | 13.0         | 18.8            | 45.7      | 45.7       | 38.4        | 49.0      |
| 無回答            | 0.4          | 1.1             | 3.5       | 9.5        | 3.8         | 4.2       |

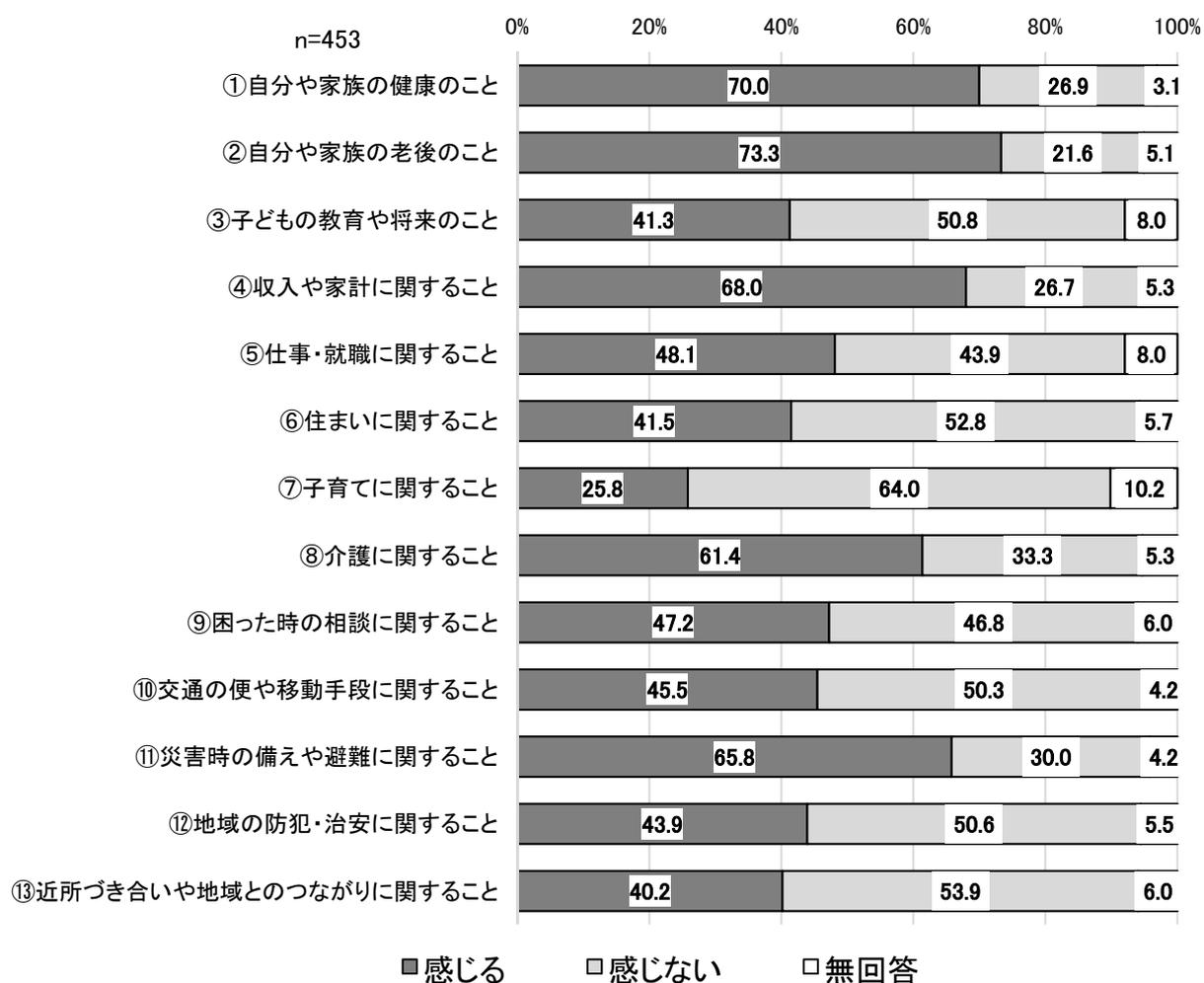
## Ⅱ. あなたご自身の暮らしについておたずねします。

問9 あなたは、以下のようなことに不安や悩みを感じていますか。

(①～⑬のそれぞれについて、○は1つ)

不安や悩みを感じている状況についてみると、「①自分や家族の健康のこと」、「②自分や家族の老後のこと」、「④収入や家計に関すること」、「⑧介護に関すること」、「⑪災害時の備えや避難に関すること」で「感じる」が6割以上となっています。

【全体】単数回答

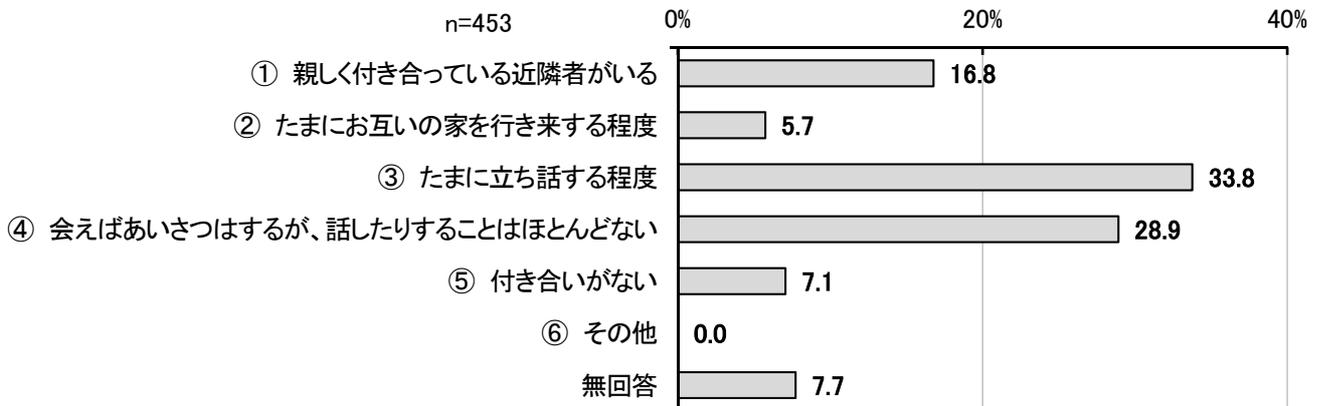


### Ⅲ. あなたの（地区での）での暮らしについておたずねします。

問 10 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。（1つに○）

近所付き合いについてみると、「③ たまに立ち話する程度」が 33.8%と最も高く、次いで「④ 会えばあいさつはするが、話したりすることはほとんどない」28.9%、「親しく付き合っている近隣者がいる」16.8%などの順になっています。

【全体】単数回答

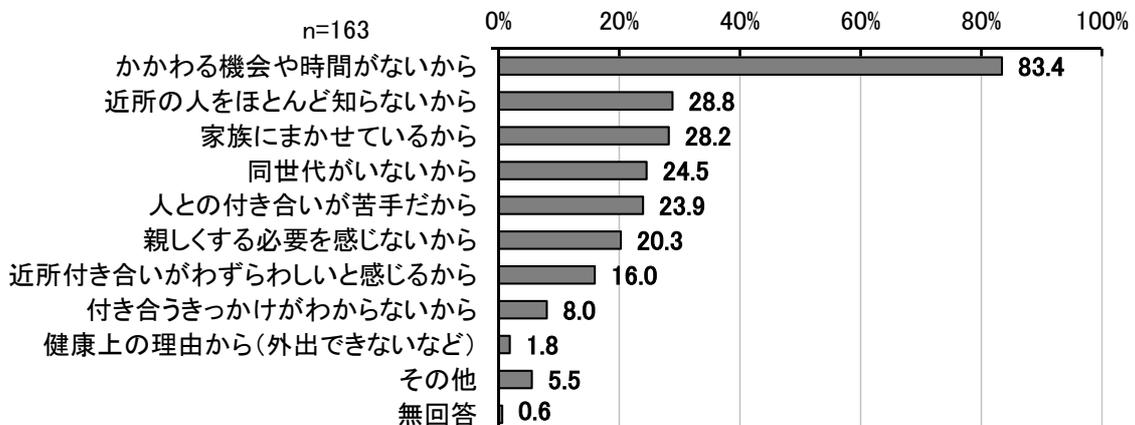


問 10-1 問 10で「④」または「⑤」を選ばれた方におたずねします。

近所の人とあまり付き合いがないのはどうしてですか。（○はいくつでも）

近所付き合いがない理由についてみると、「かかわる機会や時間がないから」83.4%と最も高く、次いで「近所の人をほとんど知らないから」28.8%、「家族にまかせているから」28.2%などの順になっています。

【全体】複数回答

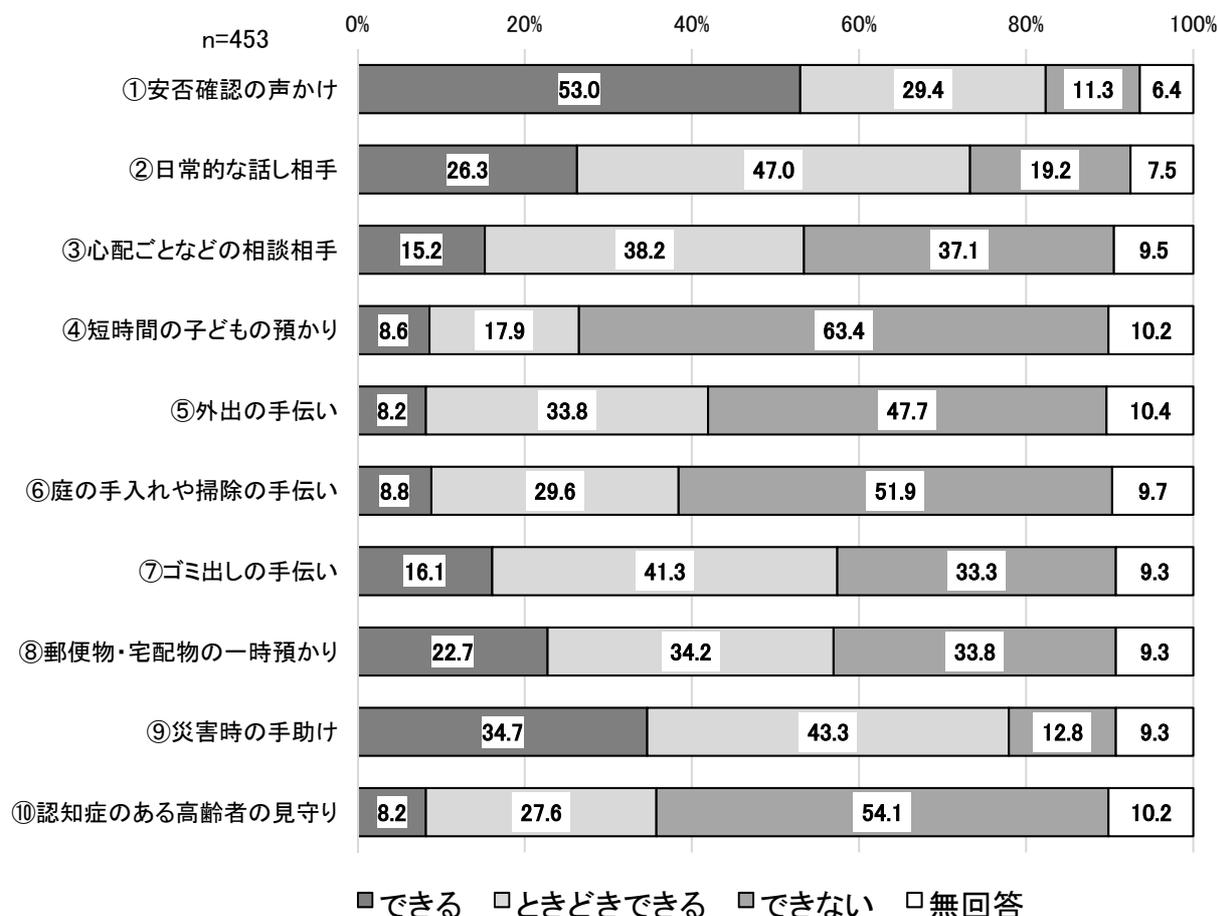


問 11 (1) あなたは、近所の人困っていて、以下のことを頼まれた場合、どのような手助けができると思いますか。

(①～⑩のそれぞれについて、○は1つ)

近所の人への手助けについてみると、「①安否確認の声かけ」、「②日常的な話し相手」、「⑨災害時の手助け」で「できる」+「ときどきできる」の割合が6割以上となっている一方で、「④短時間の子どもの預かり」、「⑥庭の手入れや掃除の手伝い」、「⑩認知症のある高齢者の見守り」では「できない」が半数以上を占めています。

【全体】単数回答

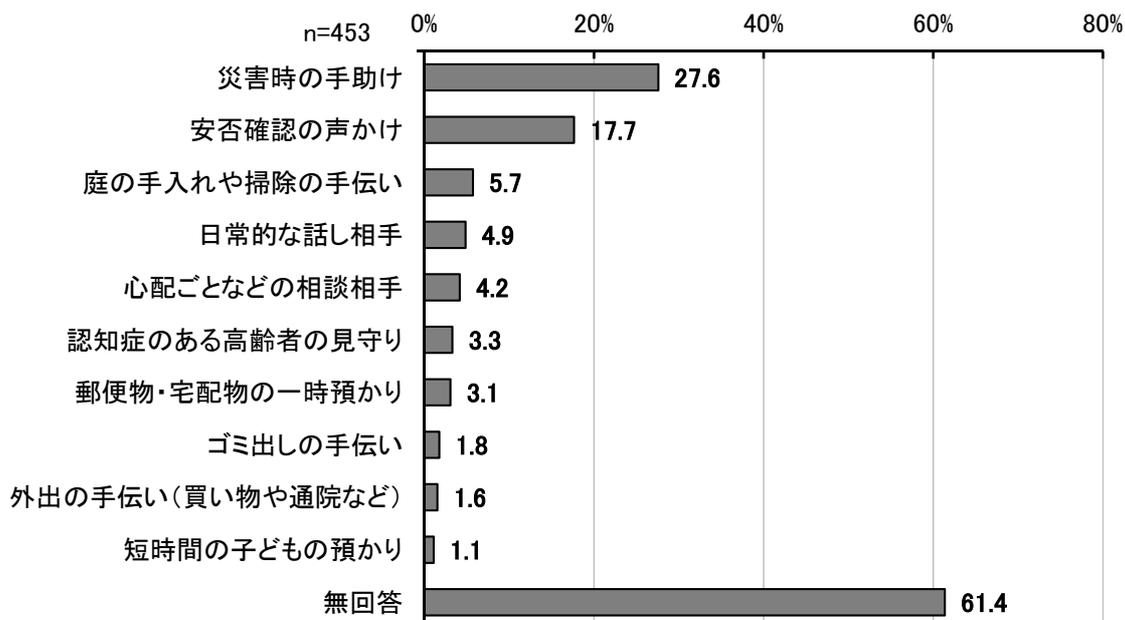


問 11 (2) あなたは、近所の人に手助けしてほしいと思うことはありますか。

(①～⑩の中から、○は3つまで)

手助けしてほしいことについて、上位回答をみると、「災害時の手助け」27.6%、「安否確認の声かけ」17.7%とそれぞれ割合が高くなっています。

【全体】複数回答

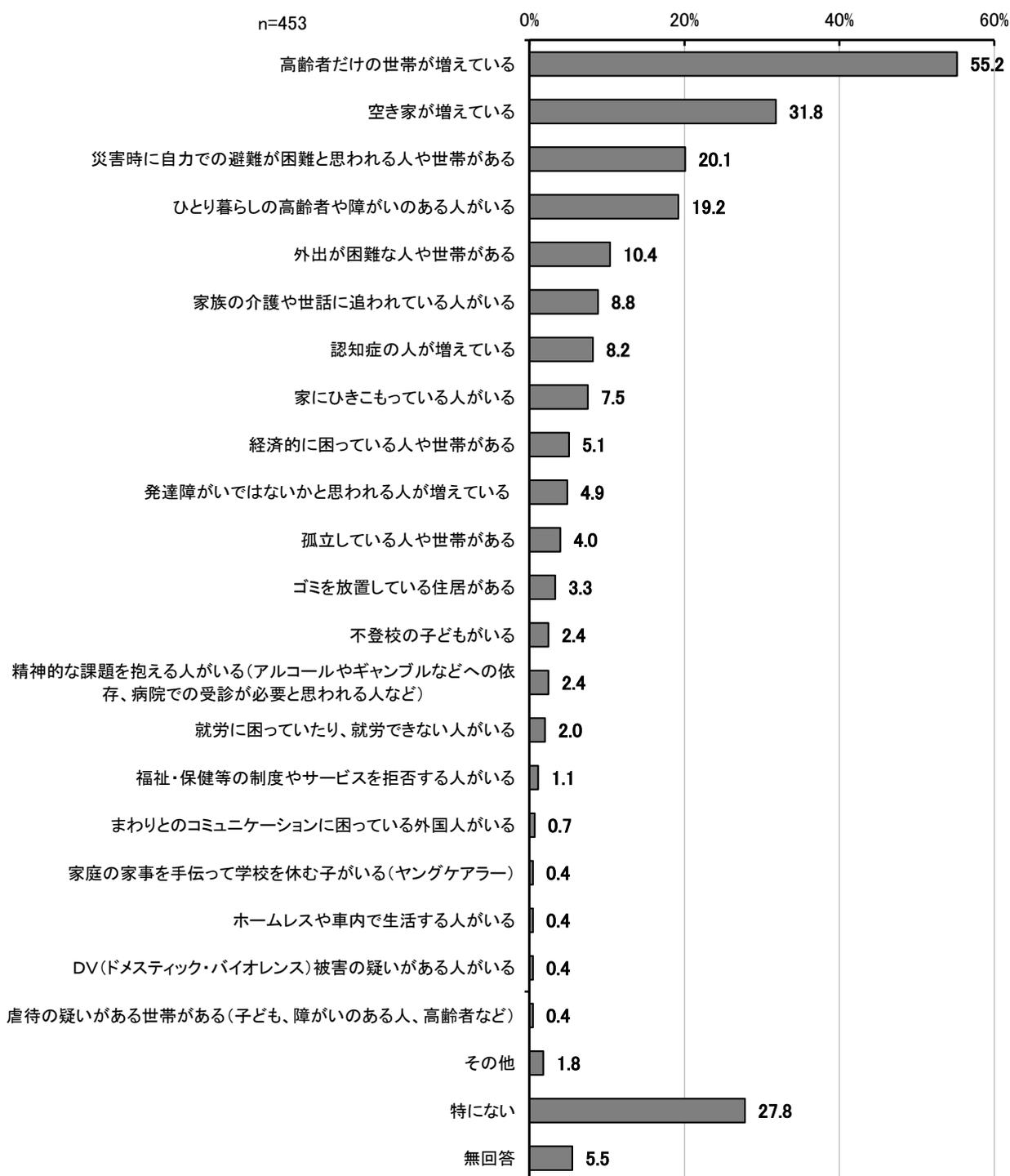


問 12 お住まいの地区で、最近、気になることはありますか。

(〇はいくつでも)

住まいの地区で気になることについて、上位回答をみると「高齢者だけの世帯が増えている」55.2%、「空き家が増えている」31.8%、「災害時に自力での避難が困難と思われる人や世帯がある」20.1%などの順になっています。

【全体】複数回答

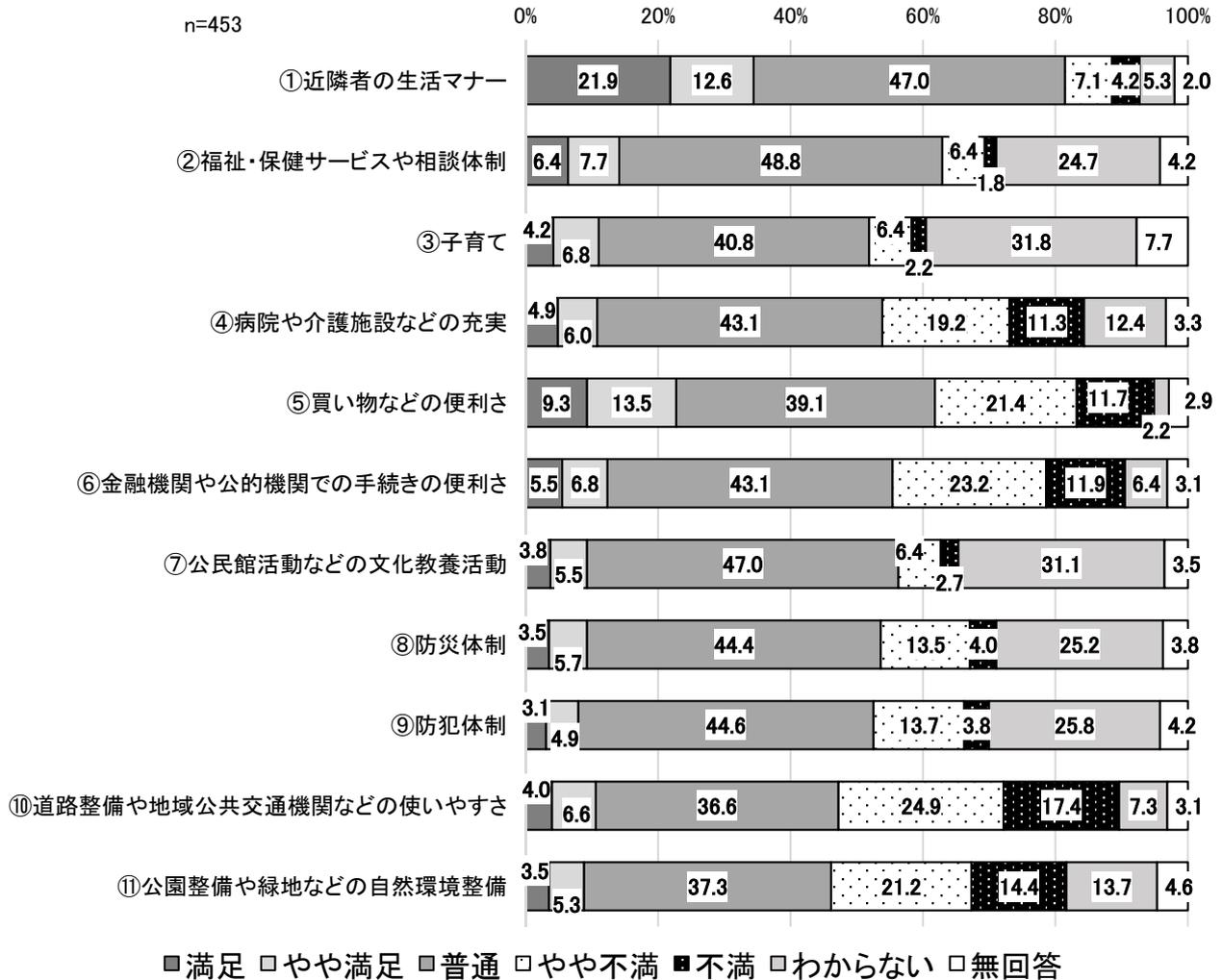


問 13 お住まいの地区で、以下の項目についての暮らしやすさはいかがですか。

(①～⑪のそれぞれについて、○は1つ)

暮らしの満足度についてみると、最も満足度が高い項目は「①近隣者のマナー」34.5%（「満足」+「やや満足」）で、最も満足度が低い項目は「⑩道路整備や地域公共交通機関などの使いやすさ」42.3%（「やや不満」+「不満」）となっています。

【全体】単数回答

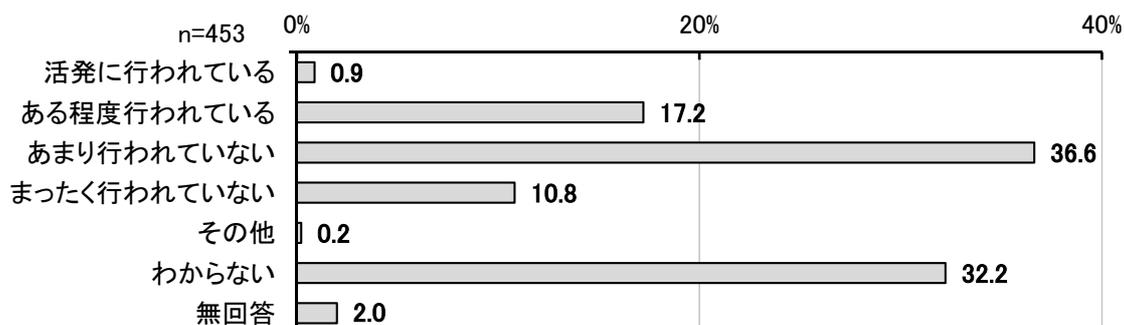


問 14 お住まいの地区では、世代間交流が行われていますか。

(1つに○)

地域の世代間交流についてみると、「あまり行われていない」+「まったく行われていない」が 47.4%、「活発に行われている」+「ある程度行われている」が 18.1%で、差は 29.3 ポイントとなっています。また、「わからない」が 32.2%となっています。

【全体】単数回答

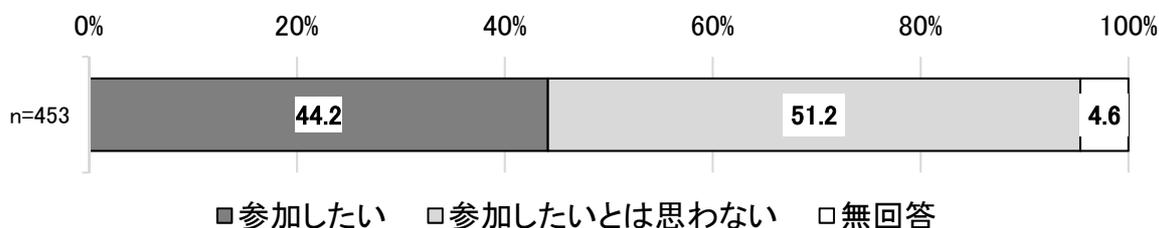


問 15 世代間交流の場があれば参加したいですか。

(1つに○)

世代間交流の場への参加意向についてみると、「参加したい」44.2%、「参加したいとは思わない」51.2%と、差は 7.0 ポイントとなっています。

【全体】単数回答



問 16 あなたは、これからも現在の地区に住み続けたいと思いますか。

(1つに○)

現在の地区での居住の継続意向についてみると、「① 住み続けたい」が 63.4%と6割以上を占めています。

【全体】単数回答



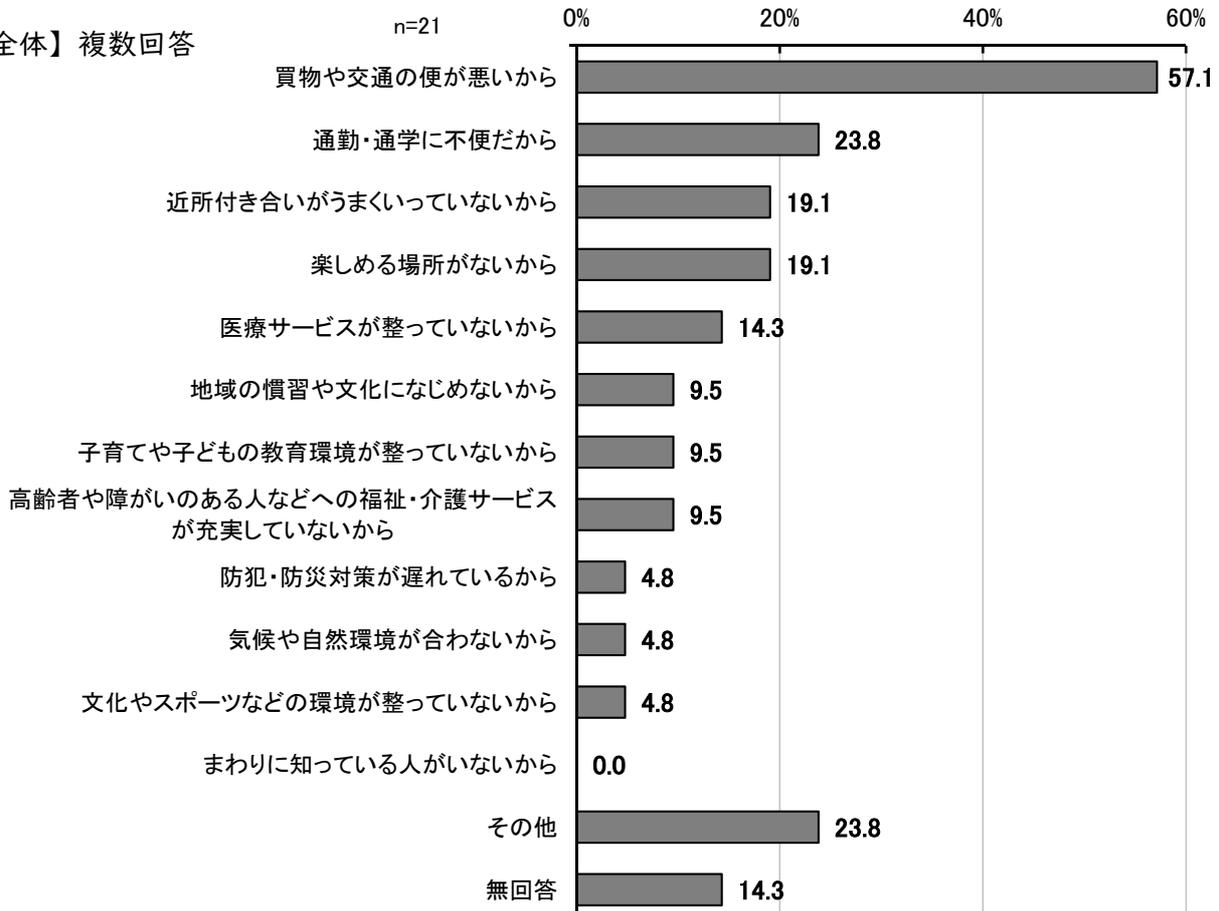
問 16-1 問 16 で「③」を選ばれた方におたずねします。

どのような点で住み続けたくないと思いますか。

(○は3つまで)

現在の地区に住み続けたくない理由についてみると、「買物や交通の便が悪いから」57.1%と最も高く、次いで「通勤・通学に不便だから」23.8%、「近所付き合いがうまくいっていないから」、「楽しめる場所がないから」19.1%などの順になっています。

【全体】複数回答



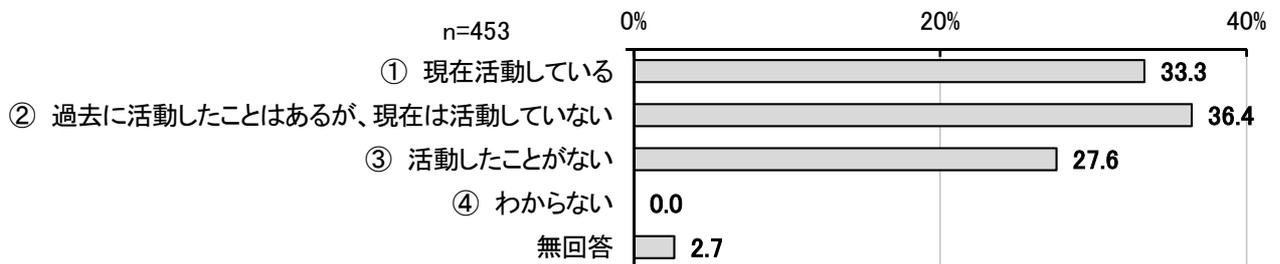
## IV. 地域活動やボランティア活動についておたずねします。

問 17 あなたは、自治会・子ども会・老人クラブなどの地域活動をしていますか。

(1つに○)

地域活動への参加状況についてみると、現在活動中または過去に活動していた人の割合は 69.7%となっています。また、「③ 活動したことがない」27.6%となっており、差は 42.1 ポイントとなっています。

【全体】単数回答



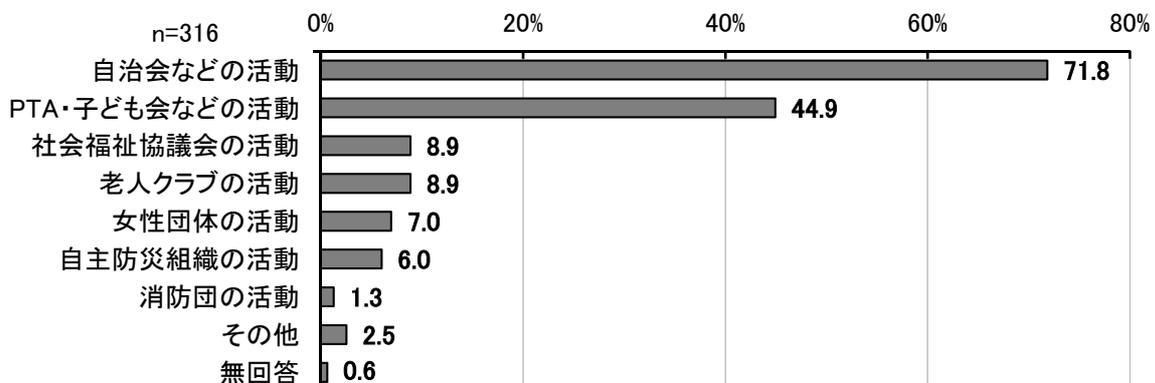
問 17-1 問 17で「①」または「②」を選ばれた方におたずねします。

どのような活動をしていますか (しましたか)。

(○はいくつでも)

活動内容についてみると、「自治会などの活動」71.8%と最も高く、次いで「PTA・子ども会などの活動」44.9%、「社会福祉協議会の活動」、「老人クラブの活動」8.9%などの順になっています。

【全体】複数回答



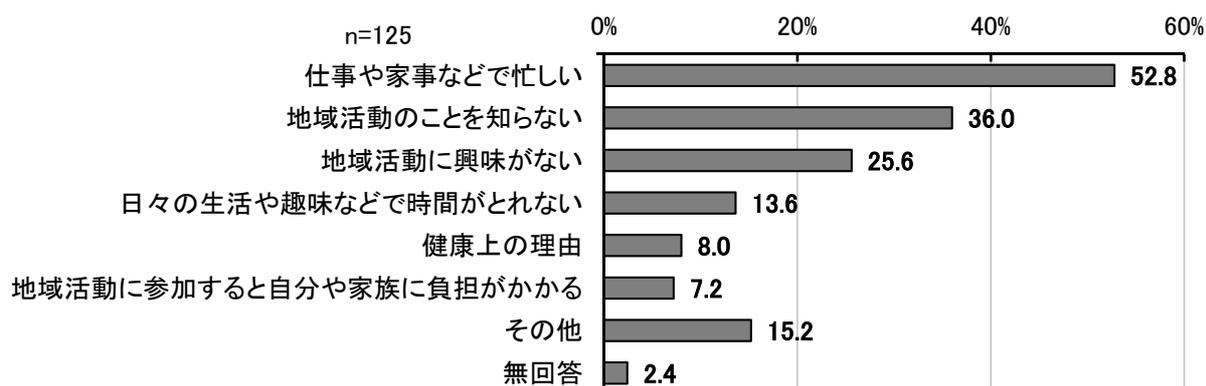
問 17-2 問 17 で「③」を選ばれた方におたずねします。

あなたがこれまで地域活動に参加されなかったのはなぜですか。

(〇はいくつでも)

地域活動に参加していない理由についてみると、「仕事や家事などで忙しい」が 52.8%と最も高く、次いで「地域活動のことを知らない」36.0%、「地域活動に興味がない」25.6%などの順になっています。

【全体】複数回答

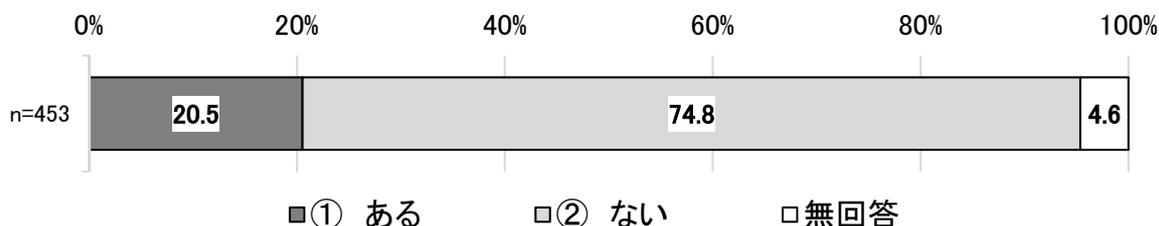


問 18 あなたは、過去 5 年間で、問 17-1 のような地域活動以外のボランティア活動に参加したことがありますか。

(1つに〇)

ボランティア活動への参加状況についてみると、「① ある」20.5%、「② ない」74.8%で差は 54.3 ポイントとなっています。

【全体】単数回答

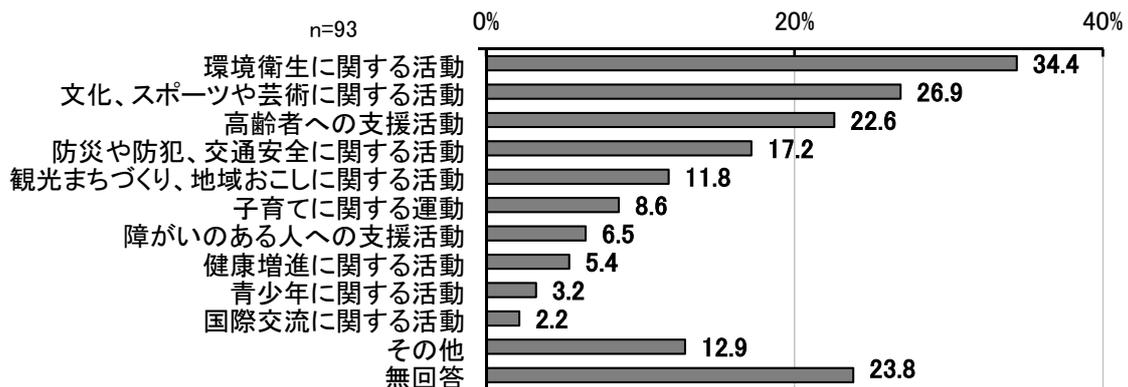


問 18-1 問 18 で「①」を選ばれた方におたずねします。  
主にどのような活動をしていますか（しましたか）。

(○は3つまで)

ボランティア活動の内容についてみると、「環境衛生に関する活動」が 34.4%と最も高く、次いで「文化、スポーツや芸術に関する活動」26.9%、「高齢者への支援活動」22.6%などの順になっています。

【全体】複数回答

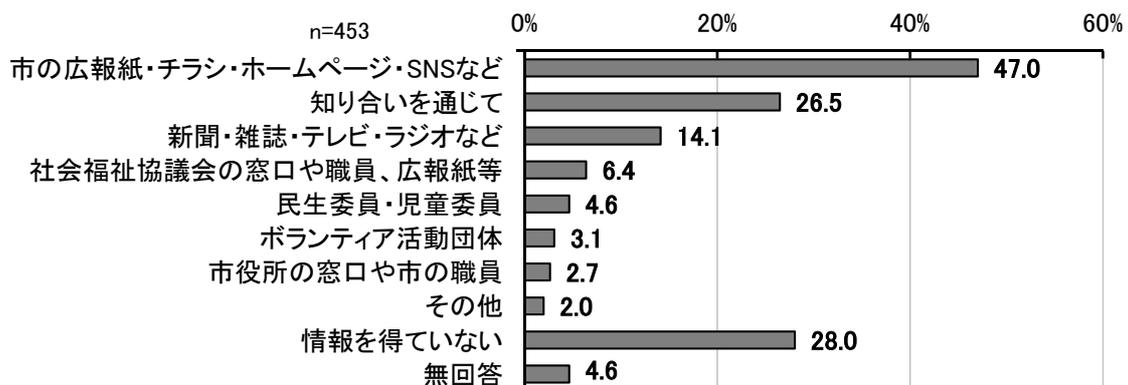


問 19 あなたは、地域活動やボランティア活動に関する情報をどこから得ていますか。

(○は3つまで)

地域活動やボランティア活動に関する情報の入手先についてみると、「市の広報紙・チラシ・ホームページ・SNS など」47.0%と最も高く、次いで「知り合いを通じて」26.5%、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオなど」14.1%などの順になっています。また、「情報を得ていない」28.0%となっています。

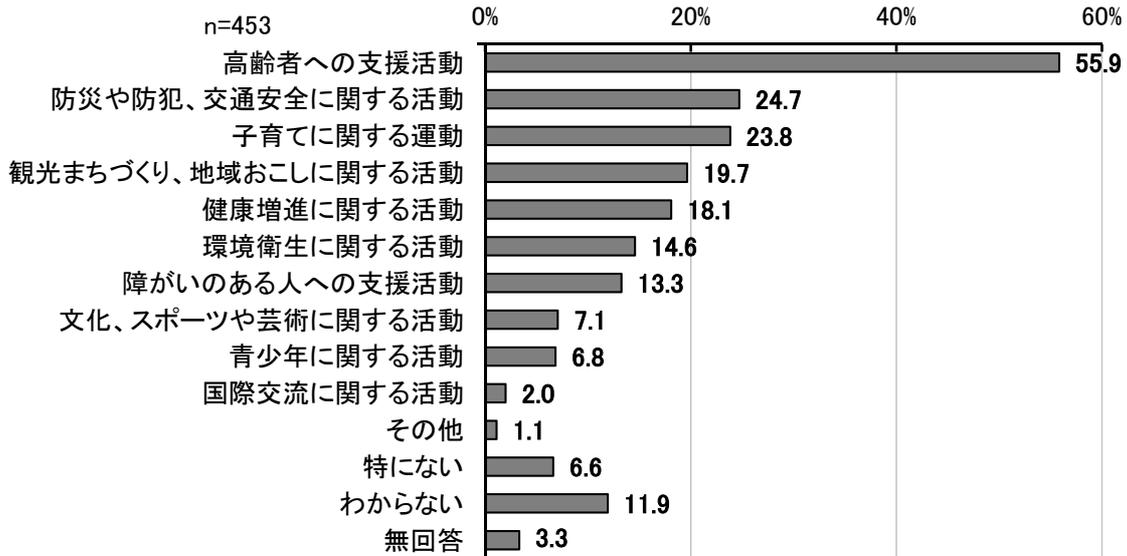
【全体】複数回答



問 20 あなたは、地域の中で、今後どのようなボランティア活動が必要になると思いますか。  
(○は3つまで)

今後必要なボランティア活動についてみると、「高齢者への支援活動」が 55.9%と最も高く、次いで「防災や防犯、交通安全に関する活動」24.7%、「子育てに関する活動」が 23.8%などの順になっています。

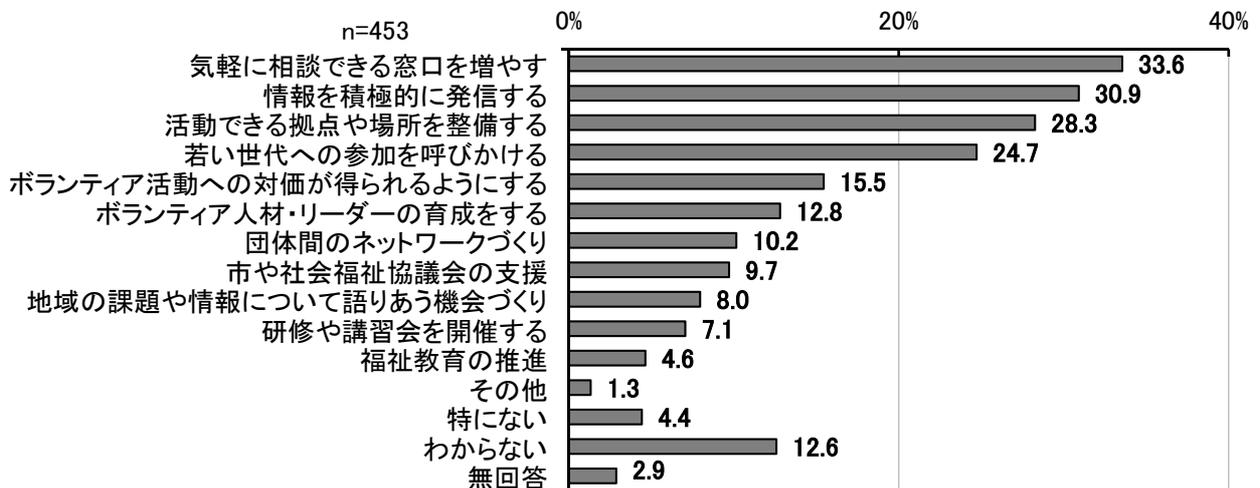
【全体】複数回答



問 21 あなたは、地域活動やボランティア活動の輪を広げていくために、今後どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

今後必要なボランティア活動についてみると、「気軽に相談できる窓口を増やす」が 33.6%と最も高く、次いで「情報を積極的に発信する」30.9%、「活躍できる拠点や場所を整備する」が 28.3%などの順になっています。

【全体】複数回答



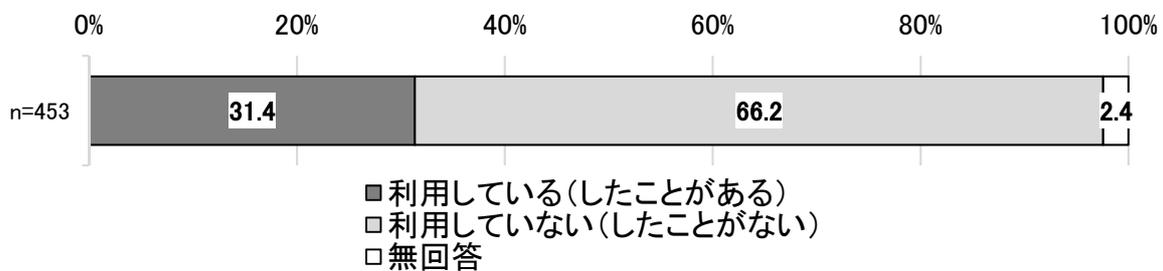
V. 福祉サービスの利用状況及び地域福祉に関する機関や団体についておたずねします。

問 22 あなたやあなたの家族は、行政による福祉サービス（高齢者、障がいのある人、子育て世帯、低所得者に対する相談や支援など）を利用していますか（または利用していましたか）。

（1つに○）

福祉サービスの利用状況についてみると、「利用している（したことがある）」が31.4%、「利用していない（したことがない）」が66.2%で差は34.8ポイントとなっています。

【全体】単数回答

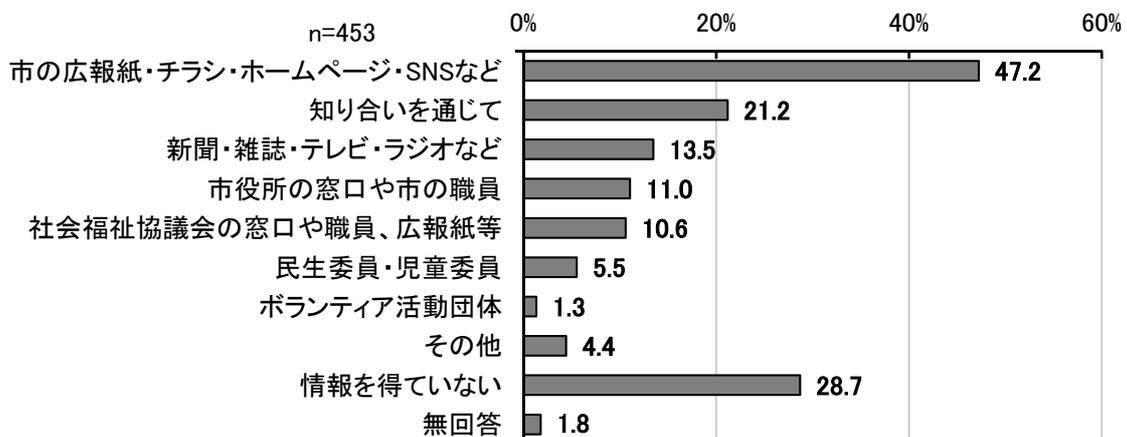


問 23 あなたは、福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

（○は3つまで）

福祉サービスに関する情報の入手先についてみると、「市の広報紙・チラシ・ホームページ・SNS など」が47.2%と最も高く、次いで「知り合いを通じて」21.2%、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオなど」13.5%などの順になっています。また、「情報を得ていない」が28.7%となっています。

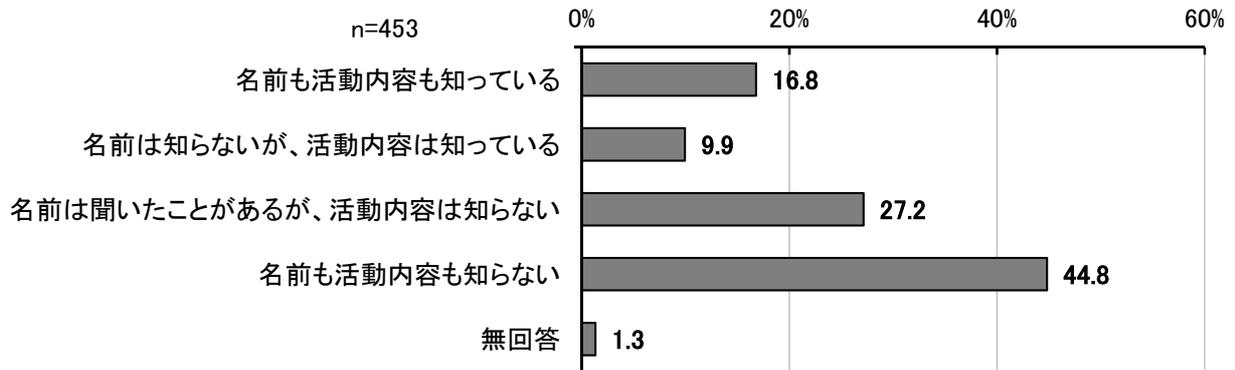
【全体】複数回答



**問 24 あなたの地区を担当している民生委員・児童委員を知っていますか。(1つに○)**

地区の民生委員・児童委員の認知についてみると、「名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」+「名前も活動内容も知らない」が72.0%と7割を超えています。  
一方で、「名前も活動内容も知っている」は16.8%となっています。

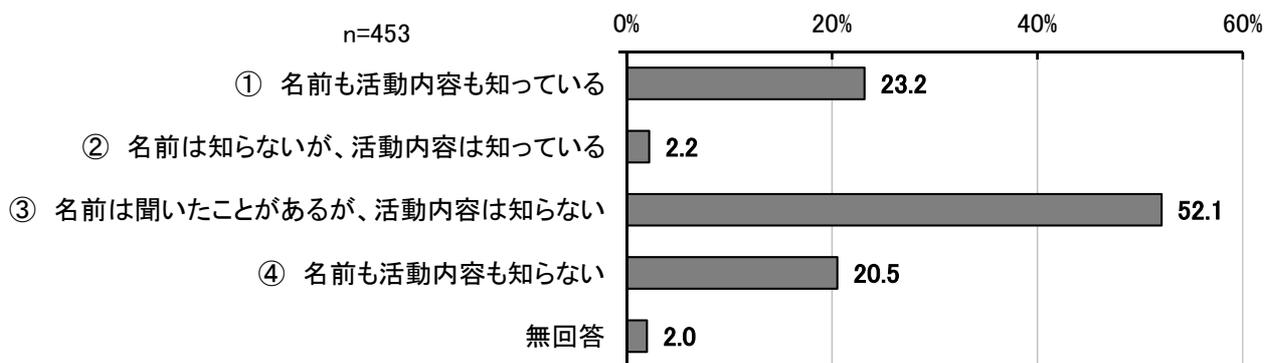
【全体】単数回答



**問 25 あなたは、さぬき市社会福祉協議会を知っていますか。(1つに○)**

社会福祉協議会の認知についてみると、「③ 名前は聞いたことがあるが、活動内容は知らない」+「④ 名前も活動内容も知らない」72.6%と7割を超えています。  
一方で、「① 名前も活動内容も知っている」は23.2%となっています。

【全体】単数回答



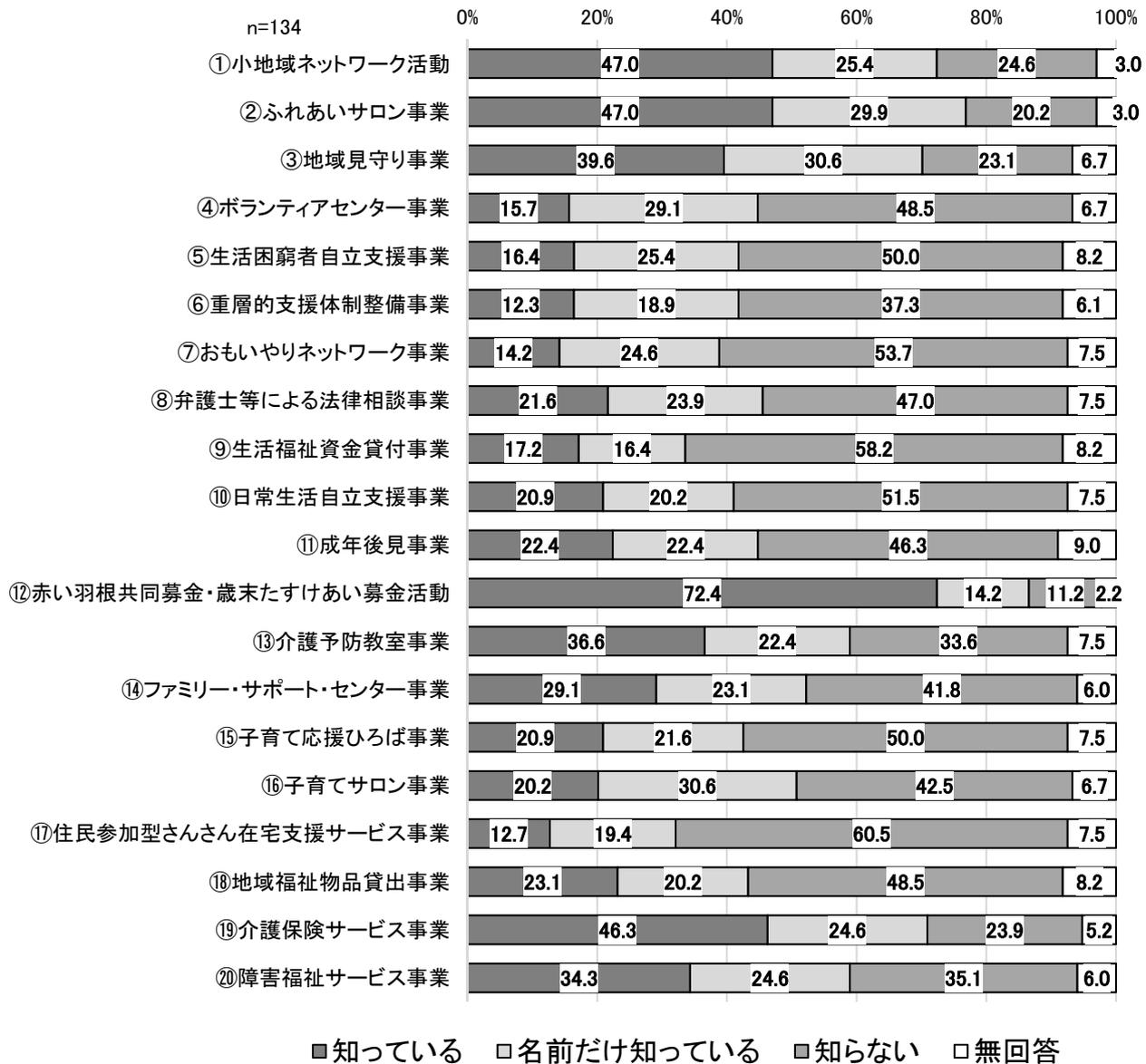
問 25-1 問 25 で「①」または「②」を選ばれた方におたずねします。

あなたの知っているさぬき市社会福祉協議会の活動内容は次のどれですか。

(○はいくつでも)

知っている社会福祉協議会の活動内容（「知っている」＋「名前だけ知っている」）についてみると、「⑫赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金活動」が 86.6%と最も高く、次いで「②ふれあいサロン事業」が 76.9%、「①小地域ネットワーク活動」72.4%などの順になっています。

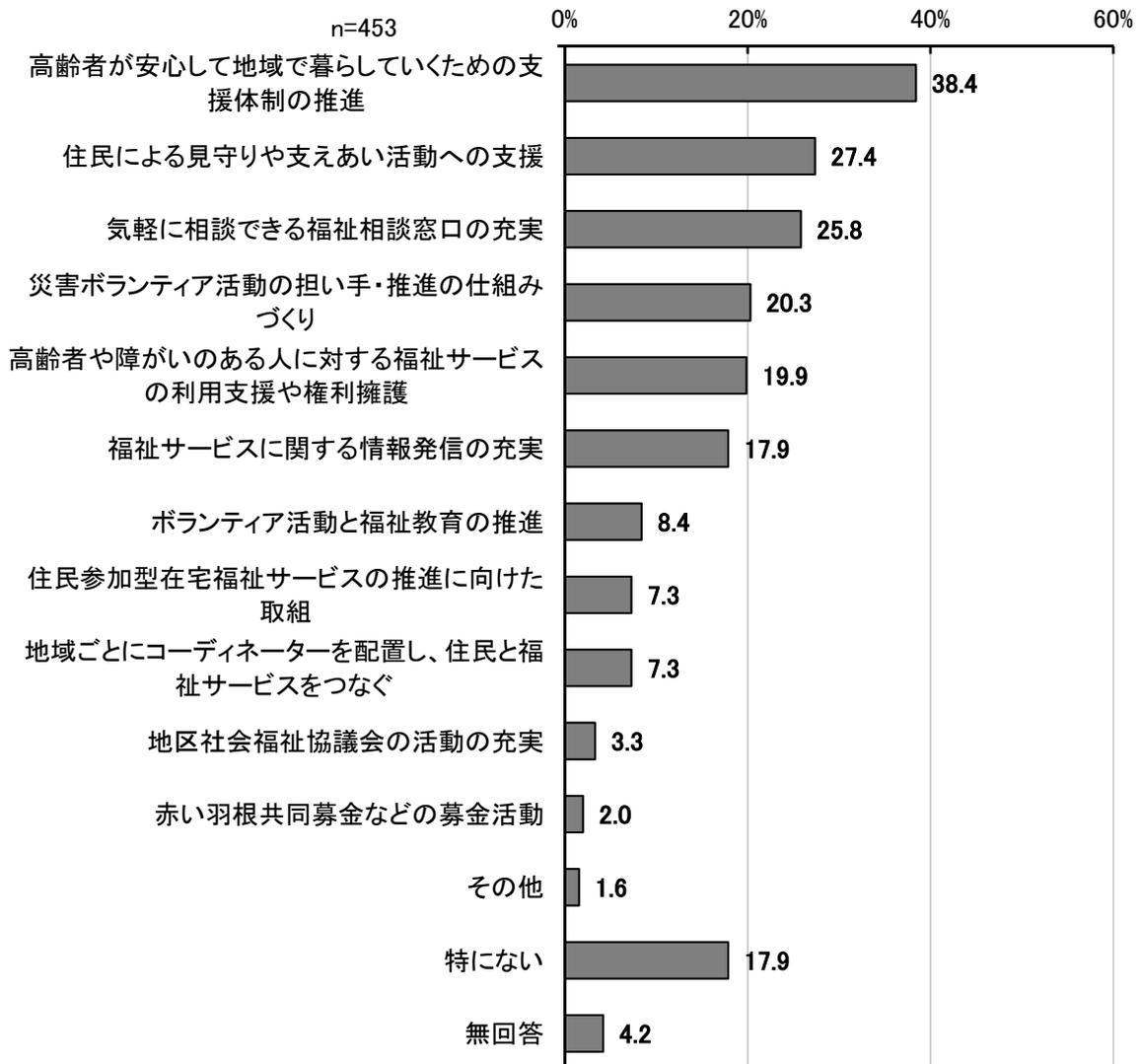
【全体】複数回答



問 26 あなたは、さぬき市社会福祉協議会に対してどのような活動や支援を期待しますか。  
(〇は3つまで)

社会福祉協議会に期待する活動や支援についてみると、「高齢者が安心して地域で暮らしていくための支援体制の推進」が38.4%と最も高く、次いで「住民による見守りや支えあい活動への支援」27.4%、「気軽に相談できる福祉相談窓口の充実」25.8%などの順になっています。

【全体】複数回答



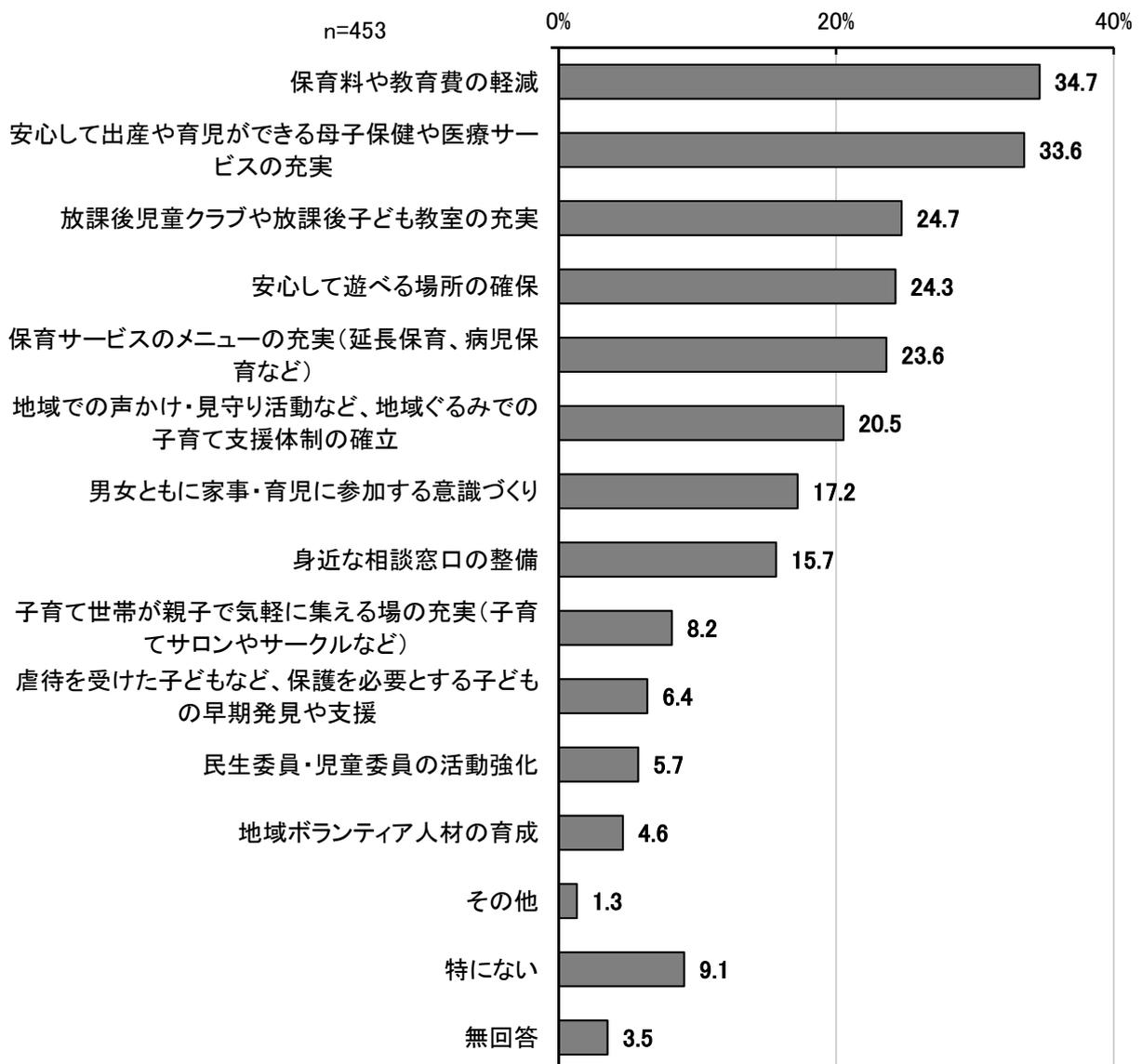
## VI.地域社会のありかたについておたずねします。

問 27 あなたは、子どもたちやその家族が安心して暮らすために、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

子どもやその家族が安心して暮らすために必要なことについてみると、「保育料や教育費の軽減」が34.7%と最も高く、次いで「安心して出産や育児ができる母子保健や医療サービスの充実」33.6%、「放課後児童クラブや放課後子ども教室の充実」24.7%などの順になっています。

【全体】複数回答

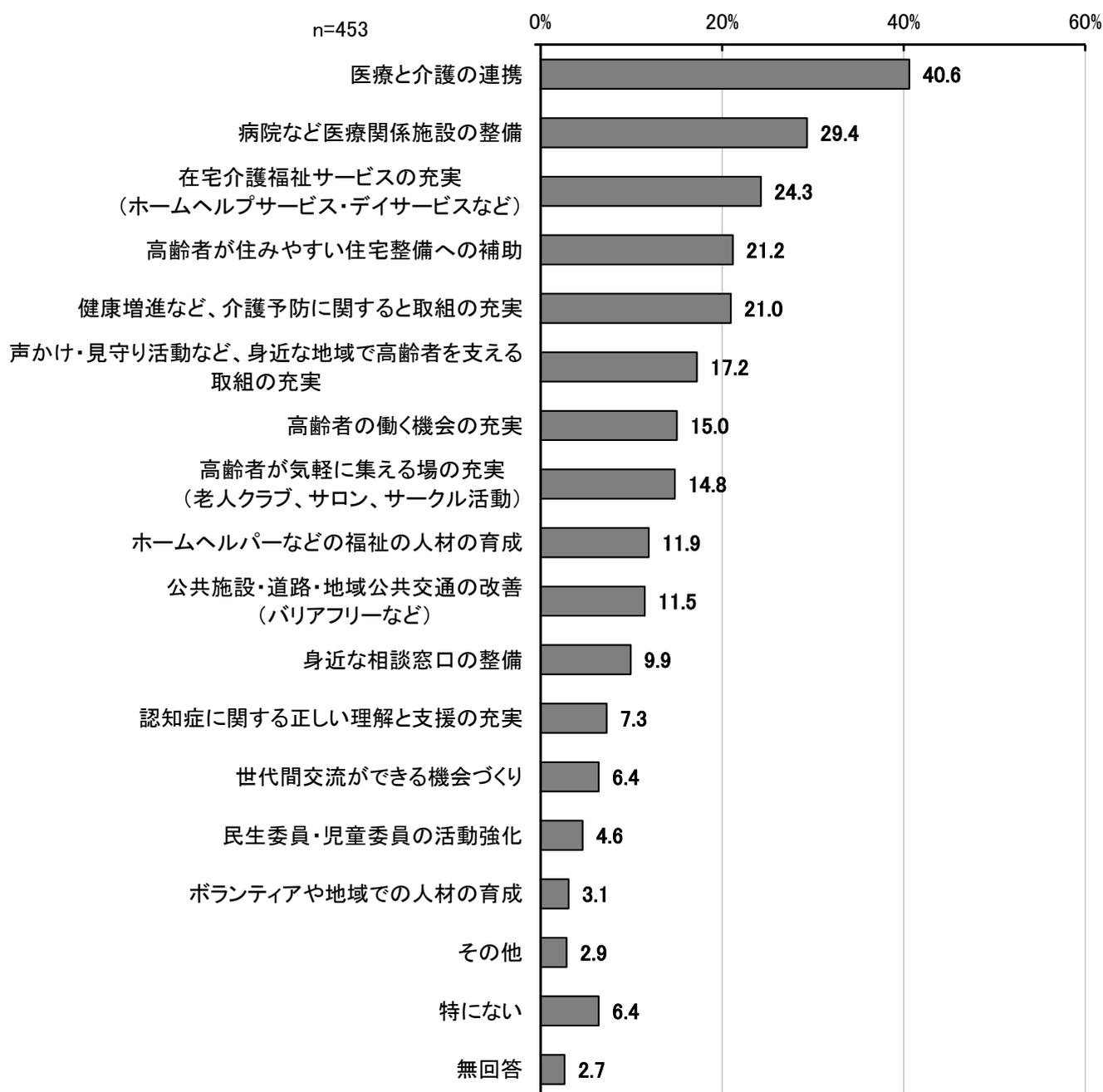


問 28 あなたは、高齢者が安心して暮らすために、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

高齢者が安心して暮らすために必要なことについてみると、「医療と介護の連携」が40.6%と最も高く、次いで「病院など医療関係施設の整備」29.4%、「在宅介護福祉サービスの充実（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）24.3%などの順になっています。

【全体】複数回答

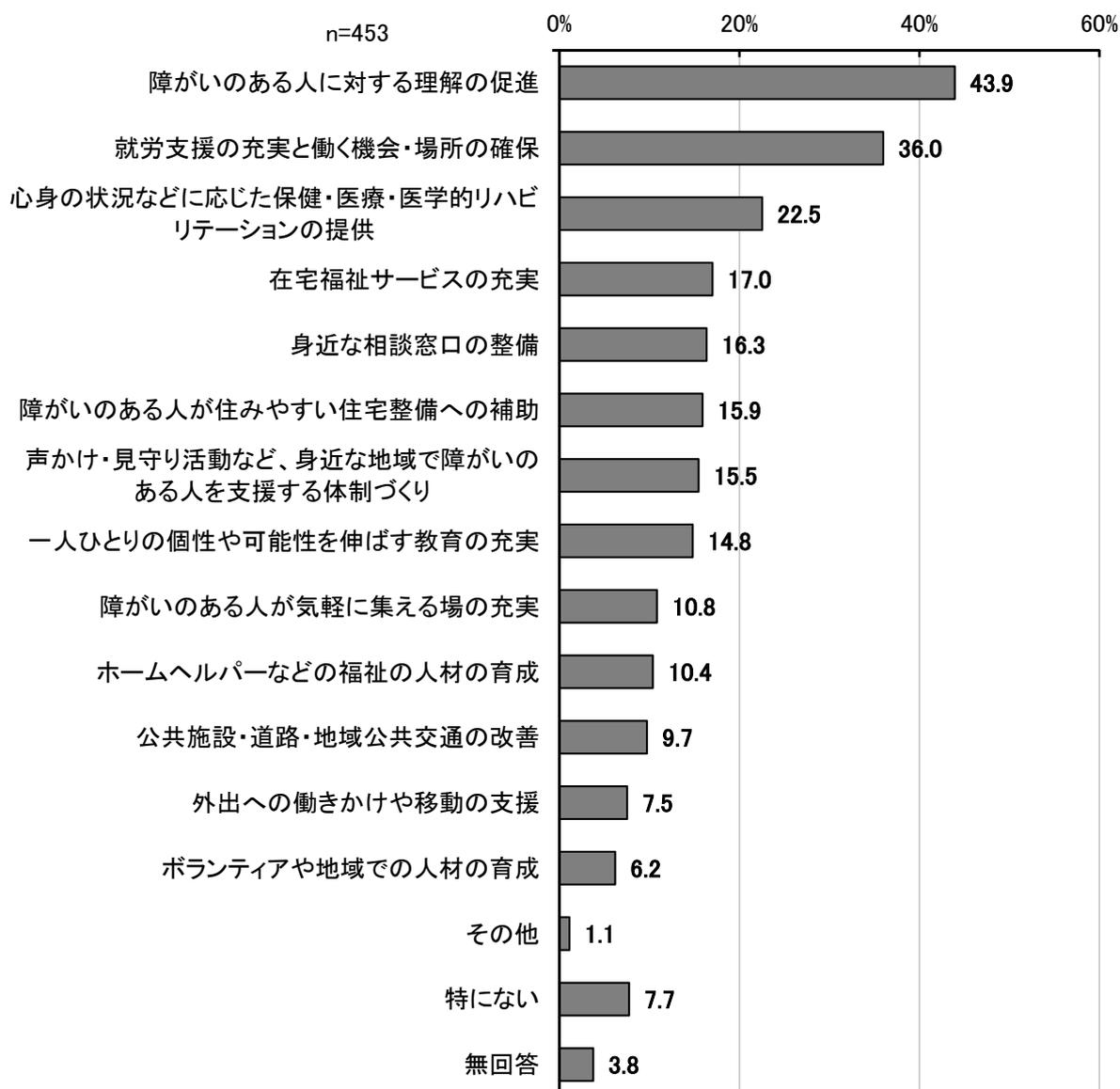


問 29 あなたは、障がいのある人が安心して暮らすために、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

障がいのある人が安心して暮らすために必要なことについてみると、「障がいのある人に対する理解の促進」43.9%と最も高く、次いで「就労支援の充実と働く機会・場所の確保」36.0%、「心身の状況などに応じた保健・医療・医学的リハビリテーションの提供」22.5%などの順になっています。

【全体】複数回答

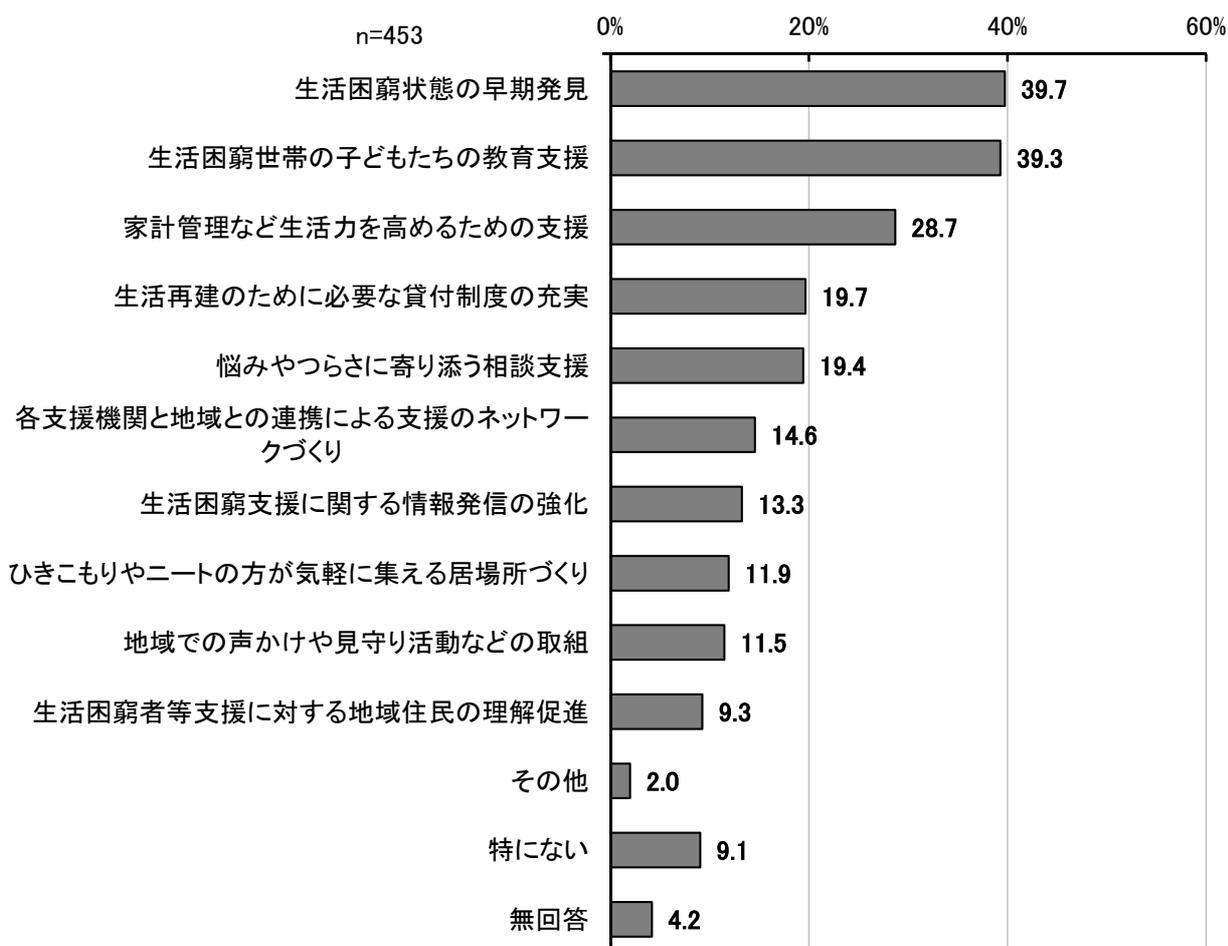


問 30 あなたは、生活困窮にある世帯への支援として、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(○は3つまで)

生活困窮にある世帯への支援として必要なことについてみると、「生活困窮状態の早期発見」が39.7%と最も高く、次いで「生活困窮世帯の子どもたちの教育支援」39.3%、「家計管理など生活力を高めるための支援」28.7%などの順になっています。

【全体】複数回答

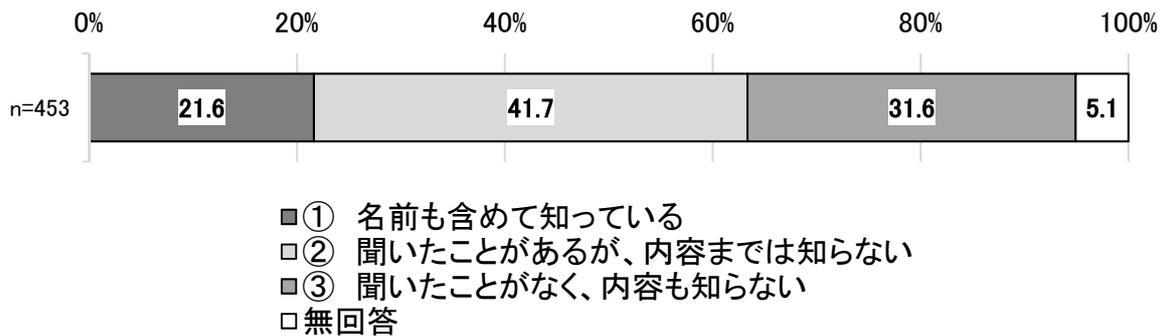


問 31 あなたは、成年後見制度について知っていますか。

(1つに○)

成年後見制度の認知についてみると、「② 聞いたことがあるが、内容までは知らない」+「③ 聞いたことがなく、内容も知らない」が73.3%となっています。

【全体】単数回答



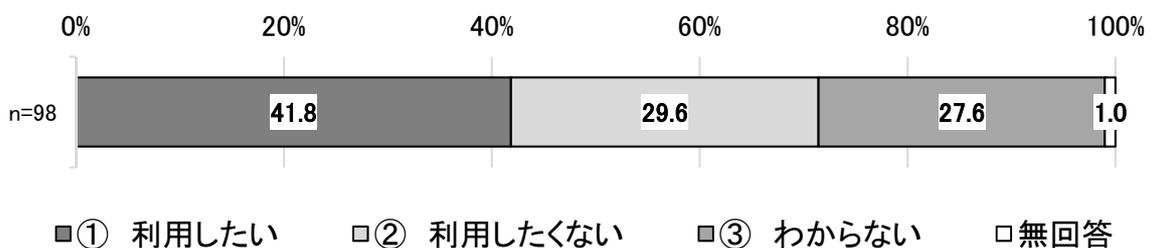
問 31-1 問 31 で「①」を選ばれた方におたずねします。

もし、あなたご自身や親族の判断能力が衰えてしまった場合、成年後見制度を利用したいと思いませんか。

(1つに○)

成年後見制度の利用意向についてみると、「① 利用したい」41.8%、「② 利用したくない」29.6%で差は 12.2 ポイントとなっています。また、「③ わからない」27.6%となっています。

【全体】単数回答



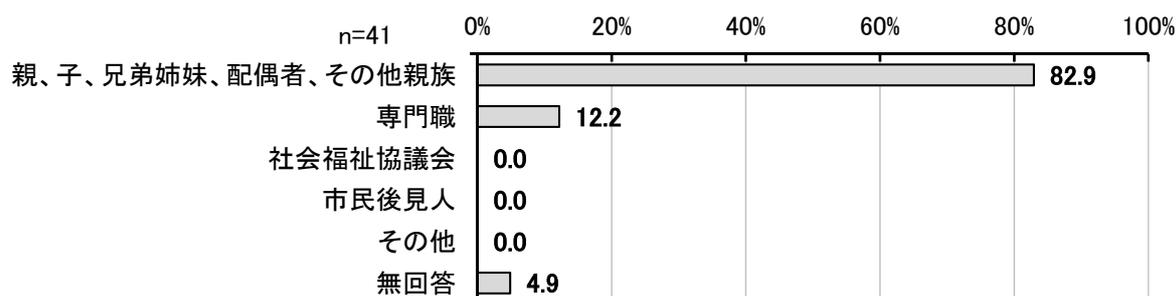
問 31-2 問 31-1 で「①」を選ばれた方におたずねします。

後見人は誰になってもらいたいですか。

(1つに〇)

後見人になってもらいたい人についてみると、「親、子、兄弟姉妹、配偶者、その他親族」が82.9%と最も高く、次いで「専門職」12.2%となっています。  
「社会福祉協議会」、「市民後見人」、「その他」の回答はありませんでした。

【全体】単数回答



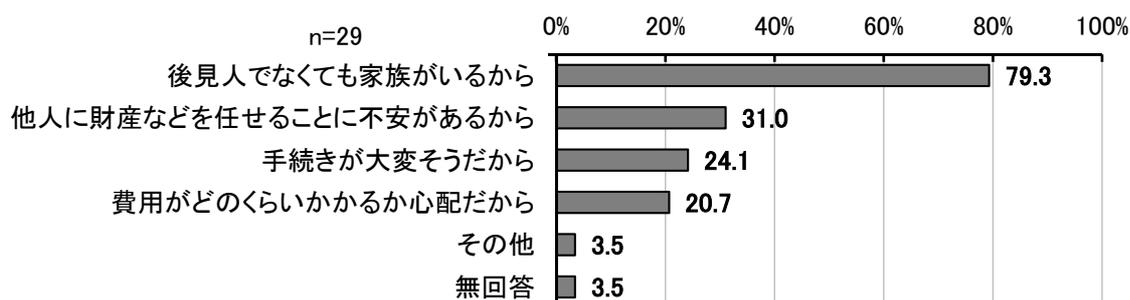
問 31-3 問 31-1 で「②」を選ばれた方におたずねします。

利用したくない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

利用したくない理由についてみると、「後見人でなくても家族がいるから」が79.3%と最も高く、次いで「他人に財産などを任せることに不安があるから」31.0%、「手続きが大変そうだから」24.1%などの順となっています。

【全体】複数回答



問 32 あなたは、任意後見制度について知っていますか。

(1つに○)

任意後見制度の認知についてみると、「② 聞いたことがあるが、内容までは知らない」+「③ 聞いたことがなく、内容も知らない」が88.8%となっています。

【全体】単数回答



- ① 内容も含めて知っている
- ② 聞いたことがあるが、内容までは知らない
- ③ 聞いたことがなく、内容も知らない
- 無回答

問 32-1 問 32 で「①」を選ばれた方におたずねします。

あなたは、判断能力が衰えてしまった時に備えて任意後見制度を利用したいと思いますか。

(1つに○)

任意後見制度の利用意向についてみると、「① 利用したい」45.5%、「② 利用したくない」27.3%で差は 18.2 ポイントとなっています。また、「③ わからない」27.3%となっています。

【全体】単数回答



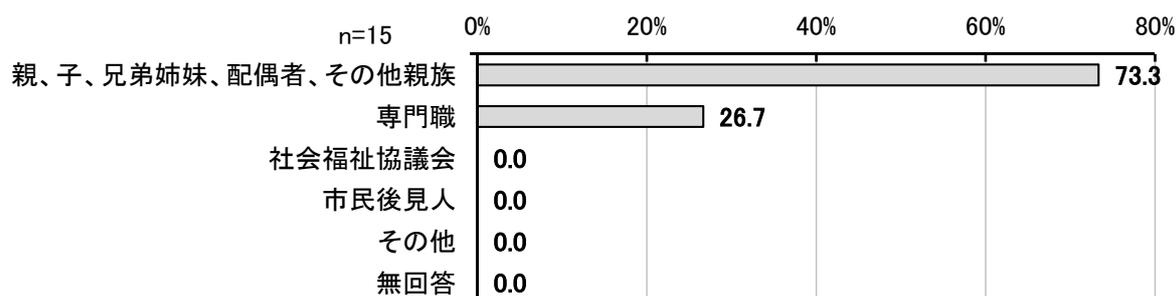
- ① 利用したい
- ② 利用したくない
- ③ わからない
- 無回答

問 32-2 問 32-1 で「①」を選ばれた方におたずねします。  
任意後見人は誰になってもらいたいですか。

(1つに〇)

後見人になってもらいたい人についてみると、「親、子、兄弟姉妹、配偶者、その他親族」が73.3%と最も高く、次いで「専門職」26.7%となっています。  
「社会福祉協議会」、「市民後見人」、「その他」の回答はありませんでした。

【全体】単数回答

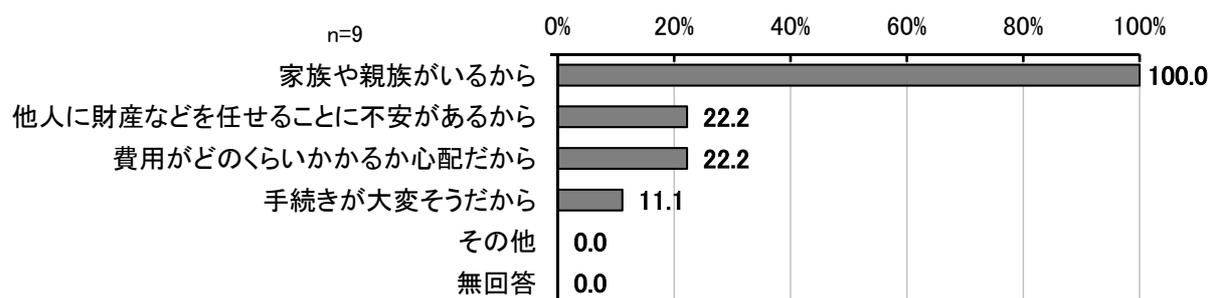


問 32-3 問 32-1 で「②」を選ばれた方におたずねします。  
利用したくない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

利用したくない理由についてみると、「家族や親族がいるから」をすべての方が、次いで「他人に財産などを任せることに不安があるから」、「費用がどのくらいかかるか心配だから」22.2%などの順となっています。

【全体】複数回答

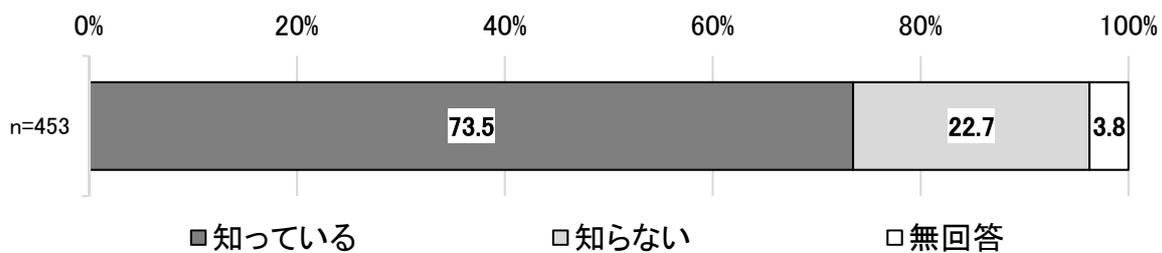


問 33 あなたは災害時の避難場所・避難所を知っていますか。

(1つに○)

災害時の避難場所・避難所の認知についてみると、「知っている」73.5%、「知らない」22.7%と、7割の方は災害時の避難場所や避難所を知っています。

【全体】単数回答

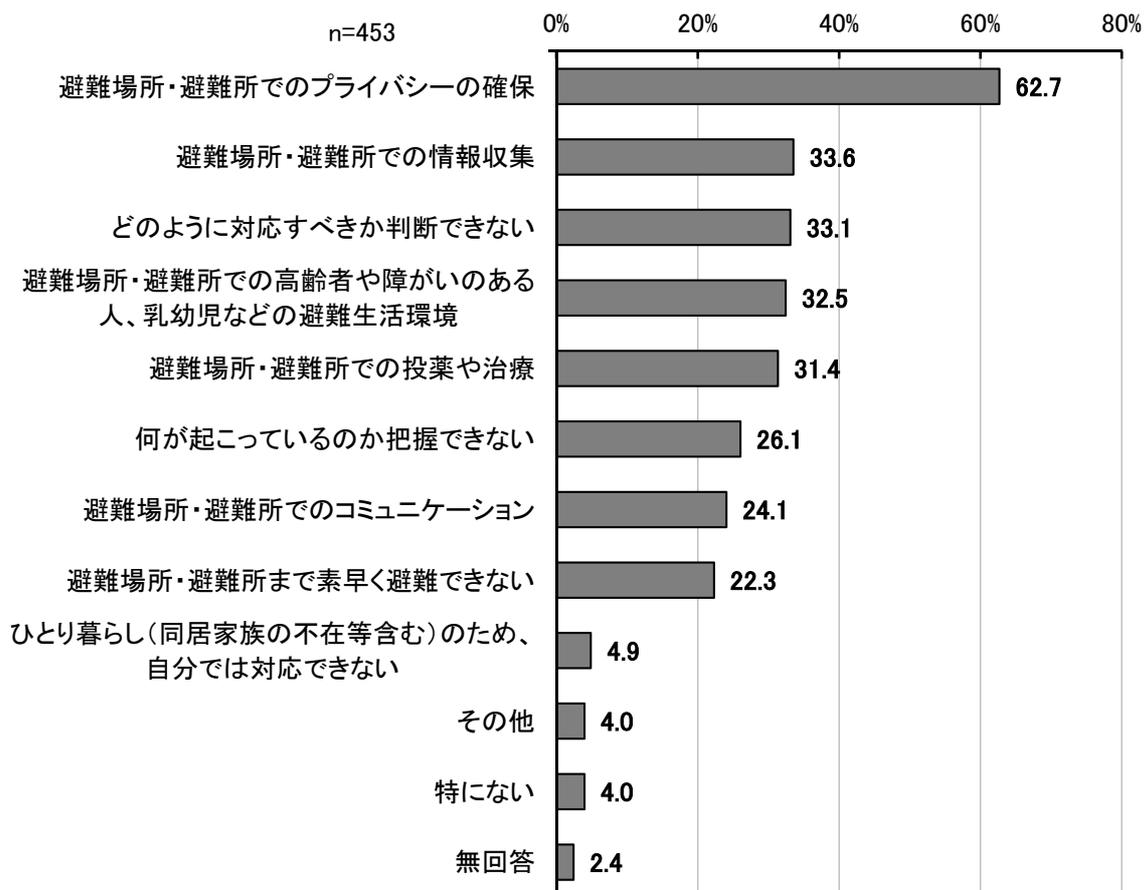


問 34 あなたは、災害による避難時、どのようなことに困ると思いますか。

(〇はいくつでも)

災害時の困りごとについてみると、「避難場所・避難所でのプライバシーの確保」が62.7%と最も高く、次いで「避難場所・避難所での情報収集」33.6%、「どのように対応すべきか判断できない」33.1%などの順になっています。

【全体】複数回答

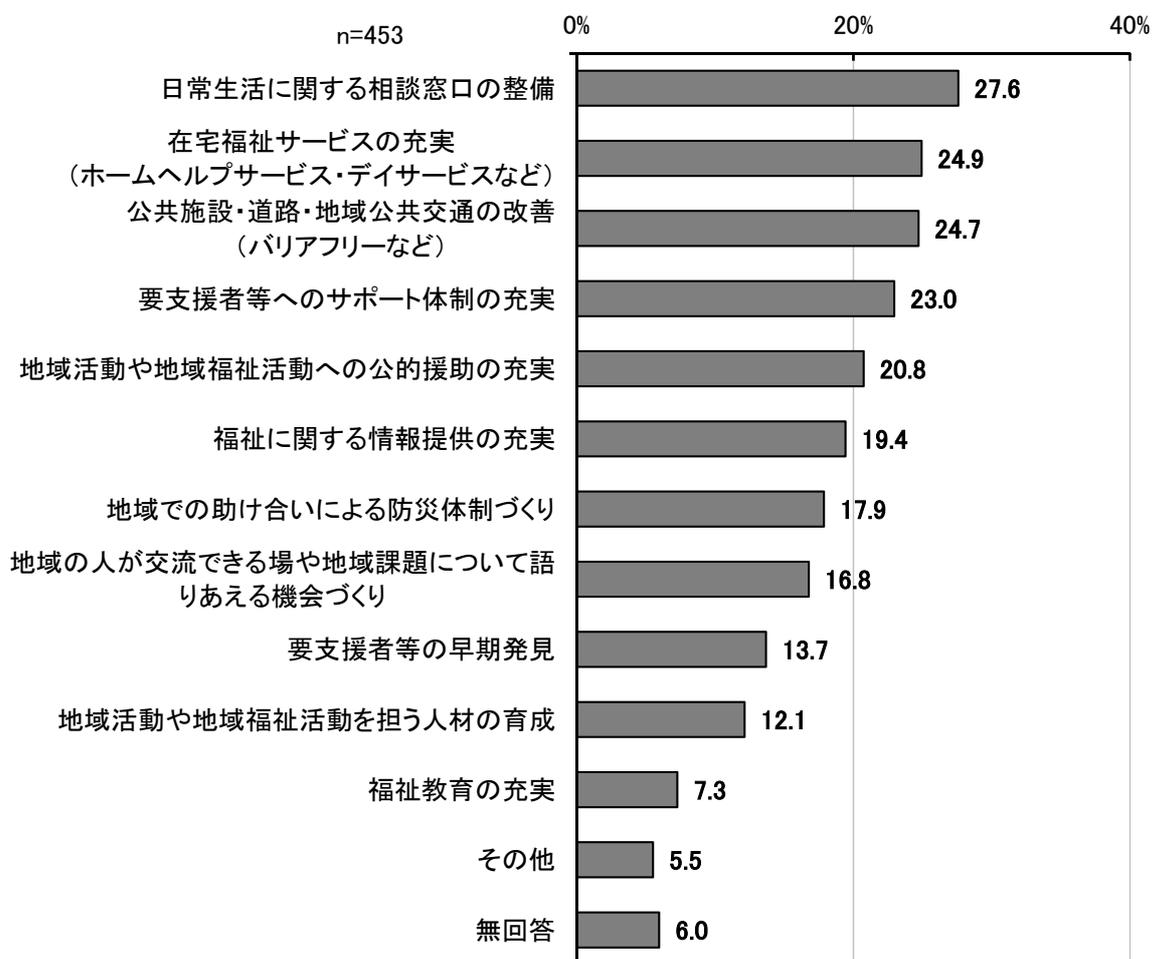


問 35 あなたは、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、今後どのようなことが必要だと思いますか。

(〇は3つまで)

住み慣れた地域で暮らしていくために必要なことについてみると、「日常生活に関する相談窓口の整備」が27.6%と最も高く、次いで「在宅福祉サービスの充実（ホームヘルプサービス・デイサービスなど）」24.9%、「公共施設・道路・地域公共交通の改善（バリアフリーなど）」24.7%などの順になっています。

【全体】複数回答

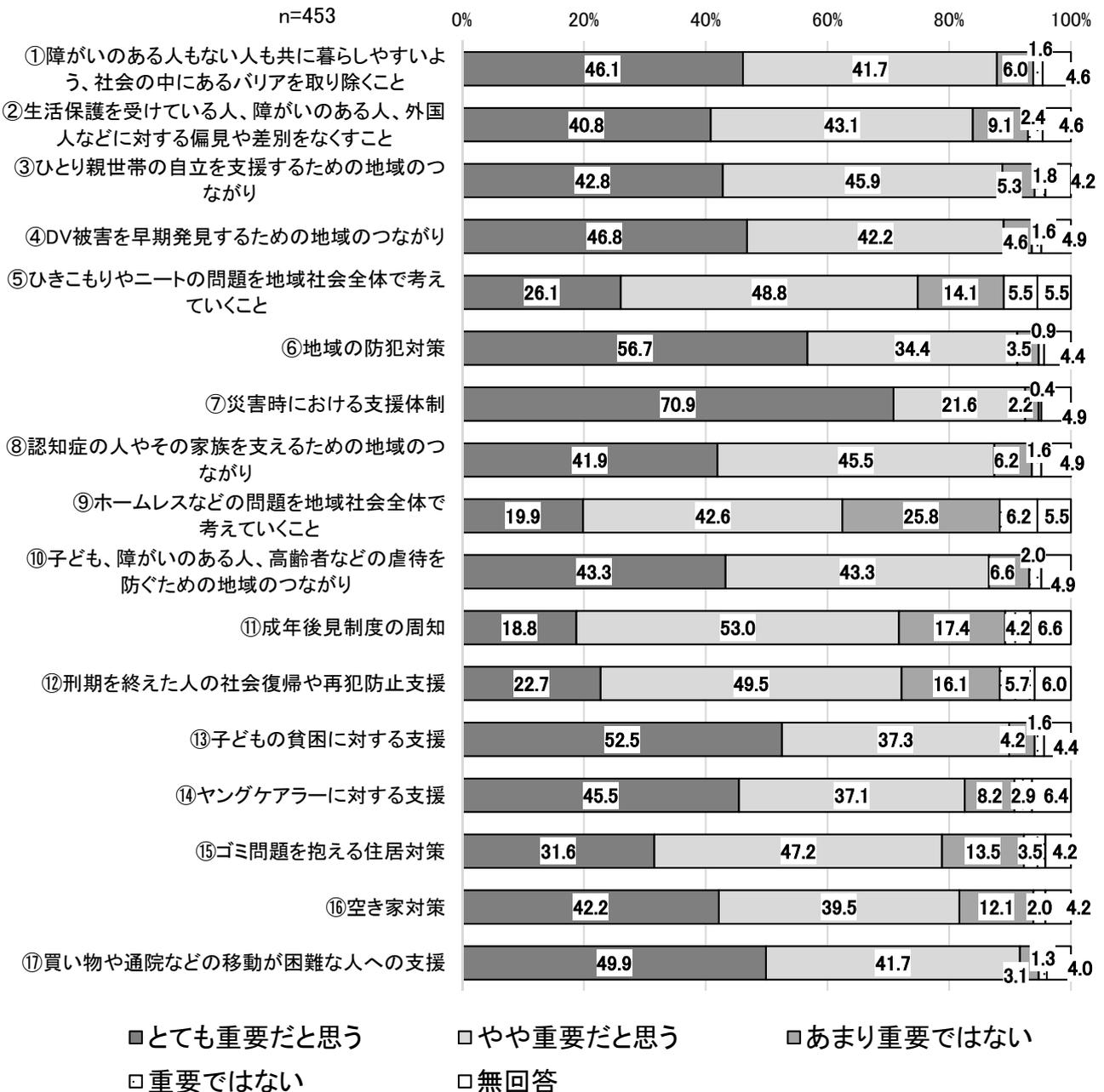


問 36 あなたは、次のような福祉的課題について、どの程度重要だと思いますか。

(①～⑰のそれぞれについて、○は1つ)

福祉的課題についてみると、特に重要な項目(「とても重要だと思う」+「やや重要だと思う」)は「⑦災害時における支援体制」が92.5%と最も高く、次いで「⑰買い物や通院などの移動が困難な人への支援」91.6%、「⑥地域の防犯対策」91.1%などの順となっています。

【全体】単数回答



問 37 私たち一人ひとりが安心して地域の中で暮らしていくために、どのようなことができると思いますか。

(〇はいくつでも)

安心して地域で暮らすためにできることについてみると、「近所との交流など地域とのつながりを持つ」が54.1%と最も高く、次いで「家族の問題は、家族や親族などの身内でまず解決する」、「できるだけ地域に関心を持つ」51.9%などの順になっています。

【全体】複数回答

